

平成 26 年度

坂井市教育委員会の事務の管理及び
執行状況の点検・評価報告書

坂井市教育委員会

— 目 次 —

I	はじめに	1
II	点検・評価について	2
III	平成26年度坂井市教育委員会の活動状況	
1	教育委員会の会議開催等の状況	3
2	教育委員の活動状況	5
3	委員会、審議会等の審議状況	17
4	教育委員会関係の許認可の状況	18
IV	平成26年度の教育委員会関係事業の取組実績	
	○ 教育総務課（教育施設整備課）	19
	○ 学校教育課	26
	○ 生涯学習スポーツ課	41
	○ 国体推進課	51
	○ 文化課	52
	○ 市立図書館	58
V	有識者からの意見	60

I はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下、「地教行法」という。）の一部改正により、平成20年4月から、毎年、教育委員会はその権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないこととされました。

【参考】

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

本報告書「平成26年度坂井市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書」（以下、「点検・評価報告書」という。）は、地教行法の規定に基づき、より効果的な教育行政の推進と市民の皆様に対する説明責任を果たすため、市教育委員会が平成26年度の主要施策の取組結果とともに、教育委員会の各種活動状況について点検・評価をまとめたものです。

II 点検・評価について

1 対象期間

平成26年度（平成26年4月～平成27年3月）

2 点検・評価方法

(1) 点検・評価報告書の作成

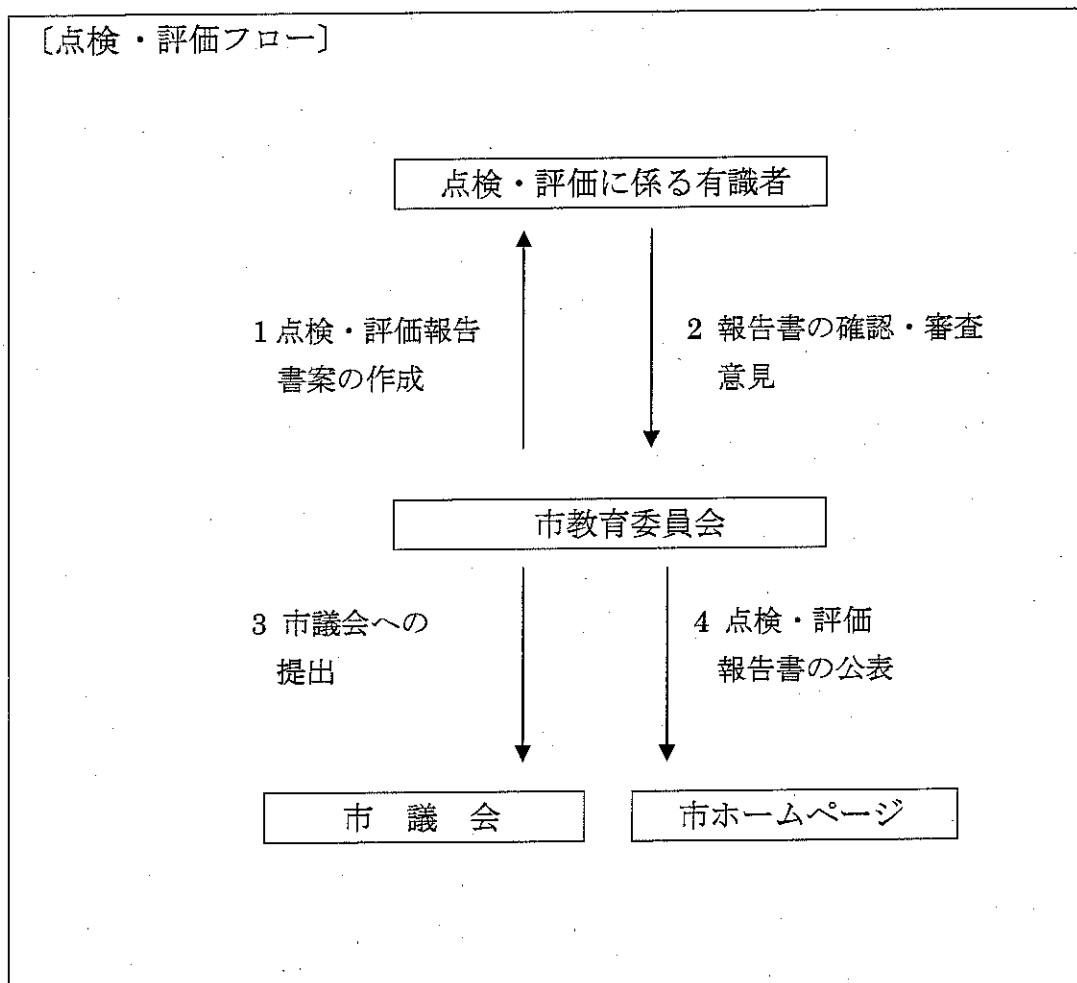
- ・ 教育委員会において点検・評価報告書案を作成

(2) 点検・評価報告書の確認、審査

- ・ 有識者による点検・評価報告書案の内容の確認および審査

(3) 点検・評価結果の公表

- ・ 点検・評価報告書を市議会に提出するとともに、市のホームページにおいて公表



Ⅲ 平成26年度 坂井市教育委員会の活動状況

1 教育委員会の会議開催等の状況

(1) 坂井市教育委員会委員(平成25年5月11日現在)

	氏名	職業
委員長	青柳 裕	農業
委員(委員長職務代理者)	喜多 正之	農業
委員	小寫 義昭	農業
委員	三宅 小百合	無職(保護者委員)
委員(教育長)	川元 利夫	

(2) 坂井市教育委員会委員(平成26年5月11日現在)

	氏名	職業
委員長	喜多 正之	農業
委員(委員長職務代理者)	三宅 小百合	無職(保護者委員)
委員	青柳 裕	農業
委員	若松 静栄	茶道教授
委員(教育長)	川元 利夫	

(3) 教育委員会会議の開催状況

- ・ 開催回数 13回
- ・ 附議事項 39件

- 4月定例教育委員会〔平成26年4月25日(金)〕
 - 坂井市文化財保護審議会委員の承認について
 - 坂井市文化未来会議委員の承認について
 - 坂井市学校事務共同実施組織責任者の指定について
- 5月臨時教育委員会〔平成26年5月12日(月)〕
 - 坂井市教育委員会委員長の選出について
 - 坂井市教育委員会委員長職務代理者の選出について
 - 坂井市教育委員会教育長の選出について
 - 坂井市教育委員会教育委員の席次の決定について

- 5月定例教育委員会〔平成26年5月26日(月)〕
 - 坂井市教育委員会行政組織規則の一部改正について
 - 坂井市社会教育委員の承認について
 - 坂井市青少年育成推進員の承認について
 - 坂井市青少年愛護センター運営委員の承認について
 - 坂井市青少年愛護センター補導員の承認について
 - 坂井市スポーツ推進委員の承認について
 - 坂井市立図書館協議会委員の承認について
 - 就学指定校の変更許可について

- 6月定例教育委員会〔平成26年6月26日(木)〕
 - 坂井市心身障害児就学指導委員会設置規則の一部改正について
 - 坂井市立幼稚園保育料の減免に関する規則の一部改正について
 - 坂井市私立幼稚園就園奨励事業補助金事務取扱要領の一部改正について
 - 坂井市公民館長の承認について
 - 就学指定校の変更許可について

- 7月定例教育委員会〔平成26年7月23日(水)〕
 - 坂井市いじめ防止基本方針、坂井市いじめ問題対策連絡協議会設置要綱、坂井市いじめ再調査委員会設置要綱の制定について
 - 坂井市就学援助費支給要綱の一部改正について
 - 就学指定校の変更許可について

- 8月定例教育委員会〔平成26年8月25日(月)〕
 - 坂井市立小中学校通学区規則の一部改正について

- 9月定例教育委員会〔平成26年9月18日(木)〕
 - 就学指定校の変更許可について

- 10月定例教育委員会〔平成26年10月24日(金)〕
 - 就学指定校の変更許可について

- 11月定例教育委員会〔平成26年11月17日(月)〕
 - 坂井市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の制定について
 - 坂井市社会教育指導員設置等に関する規則の一部改正について
 - 坂井市公民館条例施行規則の廃止について

- 坂井市公民館長の服務及び事務委任に関する規則の廃止について
 - 坂井市拠点公民館設置要綱の廃止について
 - 就学指定校の変更許可について
- 12月定例教育委員会〔平成26年12月25日(木)〕
- 就学指定校の変更許可について
- 1月定例教育委員会〔平成27年1月27日(火)〕
- 就学指定校の変更許可について
- 2月定例教育委員会〔平成27年2月23日(月)〕
- 坂井市教育委員会表彰規則に基づく教育委員会表彰について
 - 坂井市教育委員会公告式規則等の一部改正等について
 - 坂井市立幼稚園保育料の減免に関する規則の一部改正について
 - 坂井市就学援助費支給要綱の一部改正について
 - 教育標準時間認定における幼稚園保育料規則の制定について
 - 坂井市一筆啓上日本一短い手紙の館条例施行規則の施行について
 - 坂井市文化財保護審議会に諮問することの協議について
 - 就学指定校の変更許可について
- 3月定例教育委員会〔平成27年3月20日(金)〕
- 坂井市奨学育英資金貸付の承認について
 - 就学指定校の変更許可について

2 教育委員の活動状況

時 期	委 員 名	活 動 内 容
平成26年4月1日	川元	教育委員会辞令交付式
4月2日	青柳、喜寿、小鷲、三宅、川元	教職員着任式
	川元	坂井地区学校運営研究大会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
4月3日	青柳、川元	第1回坂井地区教育振興研究会
4月5日	川元	丸岡城桜まつりセレモニー
	青柳、川元	坂井高等学校開校式
4月7日	青柳、喜多、小鷲、三宅、川元	各中学校入学式
4月9日	川元	市行政改革推進本部会議
4月10日	川元	坂井市長杯マレットゴルフ競技会
	川元	スポーツ推進委員委嘱式
4月11日	川元	坂井地区幼稚園教育研究大会
4月12日	川元	竹田の里しだれ桜まつりライトアップ 点灯式
4月14日	青柳、喜多、小鷲、三宅、川元	坂井市教育研究会総会・坂井地区小中学校 教育研究会総会
4月15日	川元	坂井市スポーツ少年団育成会協議会総 会
4月17日～18日	川元	東海北陸都市教育長協議会定期総会・ 研究大会
4月19日	川元	県連合婦人会総会
4月21日	川元	六呂瀬山古墳群&鳴鹿大堰を愛する会 及び大王祭保存会総会
4月23日	川元	坂井地区児童生徒問題行動地域対策会 議
4月25日	川元	議会全員協議会
4月26日	川元	坂井市女性の会総会
4月27日	青柳、喜多、小鷲、川元	丸岡スポーツランド人工芝グラウンド オープニングセレモニー
	川元	さかい男女共同参画ネットワーク総会
	川元	春江中部まちづくり協議会総会
4月28日	川元	日本サッカーを応援する自治体連盟 総会
4月30日	川元	臨時議会
5月1日	川元	一般社団法人 三国會所総会
5月2日	川元	坂井市文化財保護審議会
5月3日	川元	古城カップサッカー大会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
5月8日	青柳、喜多、小嶋、三宅、川元	市町教育委員会連絡協議会総会および研修会
5月9日	川元	市不登校児童生徒支援会議
5月10日	青柳、三宅、川元	坂井市PTA連合会総会
5月11日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	一筆啓上賞顕彰式・レセプション
5月12日	若松、川元	教育委員辞令交付式(川元・若松委員)
5月13日	川元	坂井市総合美術展実行委員会
	喜多、三宅、青柳、若松、川元	第1回教科書採択坂井地区協議会
	川元	坂井市中高連絡協議会総会
5月14日	三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(三国中)
5月15日	三宅、若松、川元	指導主事学校訪問(春江中)
5月17日	川元	坂井市成人大学開講式
5月18日	川元	鳴鹿地区体育祭
5月19日	喜多、三宅、川元	坂井地区学校教育研究会総会
5月21日～23日	川元	全国都市教育長協議会総会
5月22日	喜多、三宅、青柳、若松	指導主事学校訪問(丸岡中)
	青柳、小嶋、三宅	坂井市総合美術展開場セレモニー
5月23日	三宅、青柳	指導主事学校訪問(兵庫小)
5月24日	青柳、喜多、若松、川元	平章小・高椋小・東十郷小・大関小運動会
	川元	社会福祉法人生喜会 福祉施設落成式典
5月25日	喜多	今川節 没80年記念コンサート
5月26日	川元	坂井市公民館連絡協議会総会
5月28日	三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(三国北小・幼)
	川元	県・市町国体準備推進会議
5月29日	川元	坂井市民文化創造企画支援事業審査
	川元	赤十字奉仕団三国分団大会
5月30日	三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(大石小・幼)
5月31日	喜多、川元	明章小・春江小運動会
	川元	第20回日本少年野球越前東尋坊大会
	川元	坂井市茶華道連盟花展
6月1日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	第9回坂井市古城マラソン
	川元	三国東部地区体育祭
	川元	春江大好き寄席

時 期	委 員 名	活 動 内 容
6月2日	川元	坂井市文化財保護審議会
6月3日	三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(木部小)
	三宅、若松	県女性教育委員の会研修会
6月3日	川元	青少年愛護センター一般補導員委嘱式
6月4日	川元	地域自治区等検討庁内・幹事会合同会議
6月5日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(高椋小・幼)
	川元	坂井市文化振興事業団理事会
6月6日	三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(三国南小・幼)
	川元	青少年育成坂井市民会議総会
6月8日	川元	坂井市長杯争奪ゲートボール大会
	川元	JA 花咲ふくい杯少年少女剣道坂井大会
	川元	坂井市環境フォーラム 2014
6月10日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(磯部小・幼)
	川元	6月定例会本会議・全員協議会
6月11日	川元	社会教育委員の会
	三宅、川元	坂井市小学校音楽会
6月12日	三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(春江小・幼)
6月13日	川元	議会(予算特別委員会)
6月17日	三宅、青柳、川元	指導主事学校訪問(加戸小・幼)
6月18日	喜多、三宅、青柳、川元	指導主事学校訪問(坂井中)
6月19日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(丸岡南中)
6月20日	川元	坂井地区中学校音楽会
	川元	坂井市文化未来会議
6月24日	川元	青少年愛護センター運営委員会
6月25日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(長畝小・幼)
6月26日	川元	坂井市文化振興事業団 評議員会
6月27日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(明章小)
	川元	坂井市学校事務共同実施推進協議会
6月28日	川元	第8回誠杯少年サッカー大会
6月29日	川元	わんぱく少年団 結団式
	川元	大石ふれあいまつり
6月30日	川元	坂井市総合美術展実行委員会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
7月1日	川元	公民館長委嘱式
	川元	議会(総務教育常任委員会)
7月3日	川元	議会(予算特別委員会)
7月4日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	英国青少年招へい団 表敬訪問
7月5日	川元	第8回ローリーカップ学童軟式野球大会
	川元	張籠二三枝さん「三好達治詩語り」出版記念お祝い会
	川元	北信越ママさんバレーボール大会
	喜多、青柳、若松	坂井市民スポーツ祭総合開会式
7月5日～6日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	第3回坂井市子ども文化祭
7月6日	川元	県民スポーツ祭(ダンス)開会式
	川元	春江中部ふれあいのつどい
7月7日	川元	6月定例会本会議・全員協議会
7月8日	川元	坂井市民文化祭実行委員会
7月10日	川元	坂井地区結核対策委員会
7月11日	川元	坂井市交通安全対策会議
	川元	坂井地区特別支援教育コーディネーター連絡協議会
7月12日	川元	いそべ夏まつり
7月13日	川元	ミクニカップ少年サッカー大会
7月14日	川元	全国芸術大会激励会(放送部門)
7月16日	川元	坂井市立図書館協議会
7月17日	川元	インターハイ激励会
	川元	全国大会激励会(ボーリング、将棋)
7月18日	川元	世界大会激励会(ベースボールワールドカップ)
7月19日	川元	第16回日本少年野球福井大会
7月22日	川元	坂井地区小学校教育課程研究集会
7月23日	川元	全国大会激励会(小学生卓球・ソフトテニス・少年サッカー)
7月25日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	第2回教科書採択坂井地区協議会
7月26日	川元	雄島公民館納涼祭
	川元	はるえイッチョライでんすけまつり
7月27日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	英国派遣団員第一次選考会
7月28日	川元	全国大会激励会(剣道・ゲートボール)

時 期	委 員 名	活 動 内 容
7月30日	川元	坂井市教務主任研修会
7月31日	喜多、川元	福井しあわせ元気国体坂井市準備委員会設立発起人会
	川元	第4期地域協議会委員活動報告会
8月1日	川元	青少年愛護センター実行委員会
8月2日	川元	三国町地区対抗小学生スポーツ大会
	川元	たかとりまつり
8月3日	川元	嶺北消防組合消防総合訓練
	川元	さかい夏祭り
8月5日	川元	全国大会激励会(定時制インターハイ)
8月8日	川元	第5期地域協議会委員委嘱式
8月9日	川元	坂井市女性の会市長・教育長と語る会
8月13日	川元	臨時議会
8月19日	川元	坂井市行政改革推進本部会議
	川元	坂井・延岡ジュニア交流隊市長訪問
8月20日	川元	坂井市教育研究会全体研修会
	川元	インターハイ優勝報告(柔道)
8月23日	喜多、若松	くちなし忌
8月24日	川元	ハートピア杯マレットゴルフ大会
	川元	英国派遣団員第二次選考会
8月26日	川元	第2回坂井地区教育振興研究会
8月28日	三宅、若松	県女性教育委員の会 研修会
8月30日	川元	三國湊帯のまち流し
8月31日	川元	坂井市地震避難訓練
	川元	城のまちフェスティバル
9月1日	川元	議会(全員協議会)
9月2日	川元	春江中公民館建替設計プロポーザル
9月3日、4日	川元	旧竹田小学校改修設計プロポーザル
9月5日	川元	9月定例会本会議
9月6日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	三国中、丸岡中、丸岡南中、春江中坂井中体育祭、雄島小運動会
9月7日	川元	三国木部まちづくり協議会「観月の夕べ」
9月8日	喜多、小嶋、三宅、若松、川元	福井しあわせ元気国体坂井市準備委員会設立総会および第1回総会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
9月8日	川元	全国大会激励会(国体水泳、中学生バドミントン)
9月10日	川元	坂井地区中学校駅伝競走大会
9月12日	川元	坂井市子ども会壁新聞コンクール審査会
	川元	世界大会激励会(カヌーポロ選手権)
9月13日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	三国南小、三国北小、加戸小、三国西小、長畝小、春江西小、大石小、春江東小、兵庫小、木部小運動会
9月14日	川元	坂井市バウンドテニス交流大会
9月18日	川元	坂井市防災会議
9月19日	川元	坂井こども園建設工事 起工式
9月20日	喜多、川元	磯部小運動会
9月21日	川元	高椋ふれあいまつり
9月22日	川元	坂井地区特別支援教育研修会
9月24日	川元	議会(総務教育常任委員会)
9月25日	喜多	男女共同参画ポスター審査
	川元	全国大会激励会(社会人サッカー選手権)
	川元	三国地区中学校・高等学校PTA教育懇談会
9月26日	川元	コミセン検討委員会
9月27日	川元	ろうきん杯第27回県学童野球大会
	喜多、川元	こどもが描く“ふるさと坂井”絵画展表彰式
9月28日	川元	第5回福井県伝統芸能祭
9月29日	川元	議会本会議・全員協議会
9月30日	川元	全国大会激励会(三国高校吹奏楽部)
10月1日	川元	県社会教育研究集会
	喜多、三宅、青柳、若松、川元	ふるさと子どもコンサート
10月2日	三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(高椋小)
10月3日	喜多、三宅、若松、川元	国民体育大会激励会
10月4日	川元	三国ひかり保育園運動会
	川元	全国大会激励会(三国中吹奏楽部)
10月6日	川元	坂井市保幼小接続講座
	川元	男女共同ネットワーク語る会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
10月7日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	小学校連合運動会
10月8日	三宅、川元	文化芸術による子供の育成事業(劇団ポプラ・三国西小)
10月9日	川元	交通安全ポスター審査
10月10日	三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(坂井中)
	川元	戦没者追悼式
10月12日	川元	春江南部地区子どものつどい
	川元	丸岡古城まつりセレモニー
	青柳、川元	さかい九頭竜音楽コンクール
10月15日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(鳴鹿小)
10月16日	川元	地域自治区制度等庁内検討幹事会
	喜多、三宅、青柳、川元	指導主事学校訪問(三国中)
10月16日～17日	喜多、青柳、川元	福井教育フォーラム
10月17日	三宅、若松、川元	指導主事学校訪問(雄島小)
10月19日～21日	川元	長崎国体視察
10月22日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(春江小)
10月24日	川元	子育て講演会
10月25日	川元	坂井市産業フェア オープニングセレモニー
10月26日	川元	第3回市長杯争奪高齢者健康親善ゲートボール大会
	川元	海と緑のおしまフェスタ
	川元	春江西部ふれあいまつり
	喜多、三宅、青柳、若松、川元	坂井市民文化祭 総合開会式
	川元	地元若手演奏家クラシックコンサート
10月29日	川元	県学校音楽教育研究大会坂井大会
10月30日	喜多、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(東十郷小)
	川元	シプロ化成寄附金贈呈
10月31日	青柳、若松、川元	指導主事学校訪問(磯部小)
11月1日～3日	喜多、青柳、三宅、若松、川元	坂井市民文化祭 (三国、丸岡、春江、坂井会場)
11月2日	川元	坂井しおかぜクロカンマラソン
11月3日	川元	古城旗争奪剣道大会
11月4日	川元	地域自治区制度等検討幹事会
11月5日	喜多、青柳、川元	指導主事学校訪問(平章小)
	三宅、若松	県市町女性教育委員の会研修会

時 期	委 員 名	活 動 内 容
11月6日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問（大関小）
11月7日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問（春江東小）
11月8日	三宅、若松、川元	坂井市健康都市宣言 記念式典
11月9日	川元	福井県エスキーテニス選手権秋季大会
	若松、川元	さかいふれあいコンサート2014
11月10日	川元	臨時議会・全員協議会
	川元	コミュニティセンター検討委員会
11月11日	三宅、川元	文化芸術による子供の育成事業(二期会 合唱団・丸岡中)
11月12日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問（春江西小）
	川元	非行防止標語コンクール表彰式
11月13日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問（三国西小）
	喜多、三宅、青柳、若松、川元	坂井市国際交流英国派遣団結団式
11月14日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	指導主事学校訪問（丸岡南中）
11月15日	喜多、川元	坂井市青少年健全育成推進大会
	喜多、三宅、青柳、若松、川元	市PTA連合会市長・教育委員と語る会
11月16日	川元	全国小・中学生かるた競技選手権福井大会
	川元	三国東部パワーフェスタ
11月17日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	一筆啓上手紙資料館起工式
	川元	坂井市文化未来会議
11月18日	青柳、三宅、川元	指導主事訪問（春江中）
11月19日	川元	丸岡高校サッカー部全国大会出場報告
	川元	不登校対策事業講演会
	川元	コミュニティセンター検討委員会報告
11月20日～21日	川元	愛護センター全国大会役員会
11月20日	喜多、三宅、青柳、若松	指導主事訪問（丸岡中）
11月22日	喜多、	小葉田淳記念講演会
	喜多、三宅、川元	まるおか子供歌舞伎
11月23日	川元	坂井市エスキーテニス選手権大会
11月24日	川元	坂井地区合唱祭
11月25日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	坂井地区合同教育委員会
11月26日～27日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	教育委員県外視察研修
11月28日	川元	議会本会議(12月定例会)
11月30日	喜多、三宅、若松	谷川俊太郎トークライブ

時 期	委 員 名	活 動 内 容
12月1日	川元	地域自治区制度等幹事会
12月3日	川元	ふれあい文化子どもスクール
12月6日	喜多、若松、川元	男女共同参画 in さかい 2014
12月7日	川元	坂井市女性の会 会員のつどい
	喜多、若松、川元	坂井市ふるさとづくり大会
12月9日	川元	コミセン地元説明会(三国地区)
12月11日	川元	坂井市文化振興事業団理事会
12月12日	川元	コミセン地元説明会(坂井地区)
12月13日	三宅、川元	子どもミュージカル
12月15日	川元	議会(総務教育常任委員会)
12月16日	川元	いじめ問題対策連絡協議会
12月17日	川元	コミセン地元説明会(春江地区)
12月18日	川元	12月定例会本会議・全員協議会
12月19日	川元	坂井市文化振興事業団評議員会
	喜多、青柳、若松、川元	全国高校サッカー選手権大会出場激励会
	川元	コミセン地元説明会(丸岡地区)
平成27年1月10日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	平成27年成人式
1月13日～14日	川元	県市町教育長会 研修会
1月14日	川元	坂井自治区区長会
1月15日	川元	丸岡自治区区長会
1月16日	川元	坂井支部社会教育委員研修会
	川元	坂井地区教育振興会総会
1月17日	川元	さかい男女共同参画「新春のつどい」
1月18日	川元	坂井市小学生親善かるた大会
	喜多、川元	坂井市体育協会新春のつどい
1月20日	川元	パナソニック図書贈呈式
1月23日	川元	坂井市民文化祭実行委員会
1月25日	喜多、三宅、青柳	2014年さぶん賞福井県地区表彰式
1月26日	川元	文化庁 文化財消防訓練
	川元	一筆啓上賞選考会
1月27日	喜多、三宅、青柳、川元	一筆啓上賞受賞者発表会
1月28日～29日	川元	第7回B&G全国サミット
1月30日	川元	地域自治区制度等幹事会
1月31日	川元	職員組合旗開き

時 期	委 員 名	活 動 内 容
2月1日	川元	三国地区対抗小学生スポーツ大会
	川元	坂井市日中友好協会春節祝賀会
2月2日	川元	社会教育指導員研修会
2月3日	川元	福井県公民館セミナー開講式
2月6日	三宅、川元	文化芸術による子供の育成事業(川村文雄ピアノコンサート・大関小)
	川元	三国地区区長会
2月11日	川元	坂井市民かるた競技大会
2月12日	川元	「大豆入麦茶」寄付金贈呈式
2月13日	川元	公民館長会
2月14日	川元	算数セミナーin坂井
	川元	総合型地域スポーツクラブスマイ輪ING設立記念式典
2月15日	川元	三国町バウンドテニス交流大会
	川元	木部ふれあいゲートボール大会
	三宅、川元	まちづくり協議会活動発表会
2月20日	川元	坂井市立図書館協議会
2月21日	川元	浜四郷のつどい
	川元	坂井市成人大学閉講式
2月24日	川元	議会(3月定例会本会議)
3月1日	川元	坂井木部ふれあいまつり
	川元	東十郷公民館まつり
3月2日	喜多	丸岡高等学校卒業証書授与式
3月3日	三宅	三国高等学校卒業証書授与式
	喜多	丸岡高等学校城東分校卒業証書授与式
	青柳	春江工業高等学校卒業証書授与式
	若松	坂井農業高等学校卒業証書授与式
	川元	愛護センター運営委員会
3月7日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	教育委員会表彰式
3月8日	三宅、青柳、川元	梨一賞表彰式
	川元	三国公民館まつり
	川元	大関公民館やよい祭
3月10日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	市内中学校卒業式
3月11日	三宅、若松、川元	英国派遣団 壮行式

時 期	委 員 名	活 動 内 容
3月13日	川元	全国大会激励会(高校生ソフトボール・中学生ソフトボール)
3月16日	川元	坂井市文化振興事業団理事会
	川元	全国大会激励会(中学生野球)
3月17日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	市内小学校卒業式
	川元	坂井市赤十字奉仕団活動報告・懇談会
3月18日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	市内小学校卒業式
	川元	全国大会激励会(小学生卓球・ソフトテニス)
3月19日	川元	議会(総務教育常任委員会)
3月21日	三宅、川元	三国ひかり保育園卒園式
3月23日	川元	英国派遣団引率者 帰国報告
	川元	議会(予算特別委員会)
3月24日	川元	県保幼小連携プロジェクト会議
3月25日	川元	3月定例会本会議
	川元	全国大会激励会(小学生ミニバスケット)
	川元	世界大会出場報告(トライアスロン)
3月26日	川元	坂井市文化振興事業団評議員会
3月27日	川元	社会教育委員の会
	川元	エフエム福井 防犯ブザー贈呈式
	川元	JA花咲ふくい、JA春江図書贈呈式
	川元	全国大会激励会(かるた)
3月29日	川元	坂井市長杯争奪坂井市民将棋大会
3月31日	喜多、三宅、青柳、若松、川元	教職員離任式

※ 教育委員会会議は、前項に開催状況の記載があるため本表からは除いてあります。

3 委員会、審議会等の審議状況

名称	委員数	会議開催数	件名	種別	年月日
坂井市社会教育委員の会	15	3	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度社会教育関係事業の概要について 放課後子どもプランについて 合宿通学事業について 公民館のコミュニティセンター化について 	協議	H26.6.11 H26.9.5 H27.3.21
坂井市文化財保護審議会	9	3	<ul style="list-style-type: none"> 前年度事業報告 今年度事業計画について 文化財の説明看板の設置について 文化財冊子の改訂について 調査に伴う現地視察(丸岡城発掘調査) 調査に伴う現地視察(一本田神明神社仏像調査) 文化財指定(市指定)のための現地視察(豊原三千坊史料館) 	会議 視察 会議 会議 視察 視察	H26.6.2 H26.7.24 H26.10.7 H26.11.21 H26.12.11 H27.3.23
坂井市図書館協議会	11	2	<ul style="list-style-type: none"> 図書館の概要について 平成25年度事業報告について 平成26年度事業計画について ブックスタート事業について 平成26年度坂井市立図書館利用及びブックスタート事業報告について 平成27年度坂井市立図書館当初予算について 	協議	H26.7.16 H27.2.20
坂井市スポーツ推進委員会	45	20	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度事業計画について スポーツ推進委員会及び各部会の運営について 北陸地区スポーツ推進委員委員研修会について ウォークラリー大会について スポレッシュ教室について マリン体操普及推進について ケーブルテレビによるスポーツ推進委員活動紹介について 平成26年度事業活動について 平成27年度事業計画について 	協議	H26.4.2 H26.4.10 H26.4.18 H26.4.21 H26.4.24 H26.5.18 H26.5.22 H26.6.22 H26.6.23 H26.7.29 H26.8.6 H26.8.12 H26.10.27 H26.11.4 H26.11.25 H26.12.3 H27.1.26 H27.2.9 H27.3.2 H27.3.21
坂井市教育支援委員会	37	7	<p>教育支援委員会 児童生徒等の就学先を個別に判断・決定の関すること</p> <p>教育支援委員会専門委員会 専門を招いて児童生徒等の就学先を個別に判断・決定の関すること</p>	協議	H26.4.11 H26.7.10 H26.8.7 H26.11.20 H27.1.21 H26.6.11 H26.7.10
坂井市青少年愛護センター運営委員会	20	2	<ul style="list-style-type: none"> 愛護センターの事業報告 愛護センターの事業計画 青少年の動向 補導活動、相談業務 	協議	H26.6.24 H27.3.3
坂井市文化未来会議	12	2	<ul style="list-style-type: none"> 視察研修について 先進地視察研修(金沢市民芸術村、21世紀美術館) 文化施設の活用について 	会議 視察 会議	H26.6.20 H26.10.3 H26.11.14

4 教育委員会関係の許認可の状況

(1) 文化財の指定状況

<指定文化財の現状>

平成27年3月31日現在

区 分	国			県指定	市指定	計
	指定	選定・選択	登録			
国 宝	1					1
重要文化財	9					9
有形文化財				18	32	50
無形文化財						0
重要有形民俗文化財						0
有形民俗文化財					1	1
重要無形民俗文化財						0
無形民俗文化財				5	6	11
特別史跡						0
史 跡	2			3	12	17
特別名勝						0
名 勝	1					1
特別天然記念物						0
天然記念物	1			3	6	10
特別名勝天然記念物						0
名勝天然記念物	1					1
重要伝統的建造物群 保存地区						0
選定保存技術						0
登録有形文化財			10			10
登録記念物			1		6	7
合 計	15	0	11	29	63	118

平成26年度

事業別施策の成果報告書

坂井市教育委員会

予算款	10 教育費	項 01 教育総務費	目 01 教育委員会費
大事業	001	教育委員会運営事業	決算書 P. 181
中事業	01	教育委員会運営事業	所管 部局 教育委員会事務局 教育総務課
予算額	当初	決算額	不用額
	3,051 千円	3,029 千円	22 千円
前年度	2,812 千円	2,787 千円	25 千円
主な 特定 財源			千円 千円 千円
【事業の目的】 生涯学習、教育、文化、スポーツの振興など幅広い分野にわたる、教育行政を一体的に推進し、創造的で人間性豊かな人材の育成を図る。また、学校教育、社会教育・体育及び芸術分野での優秀な成績、活躍に対し表彰し、一層の振興を図る。			
【事業の概要】 ◆教育委員会運営事業 本庁 2,853 千円 ○教育委員報酬 2,520 千円 ○報償費(研修視察先謝礼) 7 千円 ○旅費 81 千円 ・費用弁償(教育委員研修旅費) 54 千円 ・特別旅費(教育長・職員研修旅費) 27 千円 ○需用費(印刷製本費) 8 千円 ○使用料 155 千円 ○負担金 82 千円 教育委員会の開催数 (うち、教育機関での開催数) 13 回(2 回)			
◆教育委員会表彰事業 本庁 176 千円 ○報償費(記念品等) 95 千円 ○需用費(消耗品費) 10 千円 ○委託料(賞状筆耕委託料) 71 千円 市教育委員会表彰内訳 功労賞 22 名 計 22 件 功績賞 1 団体・6 名 計 7 件 奨励賞 4 団体・12 名 計 16 件			
【事業の成果と改善点等】 月 1 回の定例会および臨時会合わせて年間 13 回の教育委員会を開催し、教育行政について協議を行った。また、二年毎に行う教育委員の県外視察を実施し、見聞を深めた。(京都府福知山市、兵庫県豊岡市)			

予算款	10 教育費	項 01 教育総務費	目 02 事務局費
大事業	051	教育委員会事務局事業	決算書 P. 185
中事業	01	教育委員会事務局事業	所管 部局 教育委員会事務局 教育総務課
予算額	当初 補5号 補7号	決算額	不用額
	10,329 千円	8,981 千円	1,348 千円
前年度	11,933 千円	10,790 千円	1,143 千円
主な 特定 財源	留附金 教育振興指定寄附金 特定 諸収入 奨学育英資金貸付金収入 財源 諸収入 教育費雑入		1,500 千円 800 千円 1 千円
【事業の目的】 教育行政を一体的に推進するため、教育委員会事務局全体の運営調整を図る。また、施設の適切なエネルギー管理に取り組み省エネ対策を推進する。			
【事業の概要】 ◆教育委員会事務局事業 本庁 8,464 千円 ○旅費(教育長・職員出張旅費) 377 千円 ○交際費(教育長交際費) 215 千円 ○需用費(消耗品・書籍等) 177 千円 ○委託料(中高連絡協議会委託料) 906 千円 ・中高連絡協議会委託料 725 千円 ・建築確認業務委託料 181 千円 ○使用料及び賃借料 316 千円 ・車両借上料、有料道路通行料 197 千円 ・営繕積算システム使用料 119 千円 ○負担金、補助及び交付金 5,573 千円 ・坂井地区教育振興会負担金 3,117 千円 ・その他負担金(教育振興負担金他) 326 千円 ・教育振興補助金他 2,130 千円 ○貸付金(奨学育英資金貸付者 5人) 900 千円 各種催事、イベント等の後援承認事務 155 件 ◆省エネ対策事業 本庁 517 千円 ○旅費(職員出張旅費) 9 千円 ○委託料(省エネコンサル委託料) 508 千円			
【事業の成果と改善点等】 教育行政全般にわたる事務調整、県及び他市との情報交換と連携に努めた。また、省エネ対策事業を実施したことで、省エネを意識した施設管理が浸透しつつある。			

予算款	10 教育費	項 02 小学校費	目 01 学校管理費	決算書 P. 185 教育委員会事務局 教育総務課
大事業	051 小学校管理事業			
中事業	01 小学校管理事業			
予算額	当初 補5号	決 算 額	不 用 額	
	269,951 千円	260,797 千円	9,154 千円	
前年度	239,615 千円	231,223 千円	8,392 千円	
主な 特定 財源	諸収入 教育費雑入		27 千円	
			千円	
			千円	
【事業の目的】 市内の小学生在が充実した学校教育を受けられることのできる教育環境を整えるため、市内19小学校施設の適正な維持管理を行う。				
【事業の概要】				
◆小学校管理事業 本庁 173,314 千円				
○賞金（臨時職員用務員） 14,460 千円				
○旅費 277 千円				
○需用費（ボール用消毒剤・修繕料他） 17,277 千円				
市内小学校の修繕件数 88 件				
○役務費（火災保険他） 6,777 千円				
○委託料（各種保守点検委託料他） 33,541 千円				
○使用料及び賃借料（土地借上料他） 88,739 千円				
・教育用コンピュータ入替校（平草小他3校）				
○工事請負費（遊具新設、物置設置他） 4,644 千円				
○原材料費（初天板、椅子座面、川砂等） 1,909 千円				
○備品購入費（暖房機器、牛乳保冷庫等） 5,690 千円				
市内小学校の主な備品購入数				
暖房機器 36 台				
牛乳保冷庫 1 台				
放送設備 1 式				
◆小学校管理事業 各小学校 87,386 千円				
市内19小学校にて対応する維持管理費				
○需用費（消耗品費・光熱水費等） 78,637 千円				
○役務費（通信運搬費等） 4,529 千円				
○委託料（各種保守点検料） 2,273 千円				
○使用料及び賃借料（複写機リース料等） 1,947 千円				

【次頁へ】...

予算款	10 教育費	項 02 小学校費	目 01 学校管理費	決算書 P. 185 教育委員会事務局 教育総務課
大事業	051 小学校管理事業			
中事業	01 小学校管理事業			
…【前頁より】				
◆省工ネ対策事業 本庁 97 千円				
○使用料				
テマント監視サービス使用料（香江東小学校・磯部小学校） 97 千円				

【事業の成果と改善点等】
市内19小学校の適正な維持管理を行い、充実した学校教育を推進するため教育環境の改善に努めた。また、工アコン導入に伴い、今後は需用費の増加が見込まれるが、テマント監視サービスを活用し、積極的な省工ネ対策に取り組みたい。

予算	款 10 教育費	項 02 小学校費	目 01 学校管理費	決算書 P. 187 教育委員会事務局 教育総務課
大事業	101 小学校施設整備事業			
中事業	01 小学校施設整備事業			
予算額	当初 補1号 補7号	決算額	不用額	
	1,338,874 千円	1,272,845 千円	66,029 千円	
前年度	1,335,645 千円	514,506 千円	821,139 千円	
主な 特定 財源	国庫補助金 学校施設環境改善交付金(地震補強) 他 合併特例事業債 他		319,331 千円 830,600 千円	

【上記決算額内訳】

当該年度分	予算額	570,425 千円	決算額	564,241 千円
前年度繰越分	繰越分予算額	768,449 千円	繰越分決算額	708,604 千円
翌年度への繰越額		0 千円		

【事業の目的】

小学校の耐震補強を図り、児童の安全安心を確保し災害に備えるための整備と、普通教室に空調設備を設置し教育環境の質的向上を図る整備を併せながら、施設整備計画に基づき整備を行う。

【事業の概要】

- 委託料
 - ・平草小学校 耐震改修工事監理委託料 26,605 千円
 - ・東十郷小学校 耐震改修工事監理委託料 3,564 千円
 - ・大関小学校 耐震改修工事監理委託料 2,993 千円
 - ・磯部小屋体 耐震補強計画・実施設計業務委託料 4,104 千円
 - ・春江西小学校・屋体 耐震補強計画・実施設計業務委託料 2,657 千円
 - ・大石小学校 耐震補強計画・実施設計業務委託料 4,806 千円
 - ・空調設備設置工事 設計業務委託料 2,374 千円
 - 6,107 千円

○工事請負費

- 耐震補強工事 1,246,240 千円
 - ・平草小学校 耐震改修工事 191,276 千円
 - ・東十郷小学校 耐震改修工事 240,593 千円
 - ・大関小学校 耐震改修工事 198,331 千円
 - ・三國北・明章・春江東小屋体天井等落下防止対策工事 68,664 千円
- 施設整備工事 547,376 千円
 - ・空調設備設置工事

【次頁へ】...

予算	款 10 教育費	項 02 小学校費	目 01 学校管理費	決算書 P. 187 教育委員会事務局 教育総務課
大事業	101 小学校施設整備事業			
中事業	01 小学校施設整備事業			

...【前頁より】

【事業の成果と改善点等】

耐震改修においては、児童の安全安心を図り地域住民の避難場所としての機能を確立し、空調設備設置においては、教育環境の質的向上を図り、施設整備計画に沿った整備を行った。今後も継続的に施設整備を図っていく。

【事業の目標値と実績等】

成果指標	目標値	実績値	備考
耐震化率	100%	93%	H27年度完了予定(H25年度:89%) (H27.4.1現在)

予 算 款	10 教育費	項 03 中学校費	目 01 学校管理費	決 算 書
大事業	051	中学校管理事業		P. 191
中事業	01	中学校管理事業		所管 部局 教育委員会事務局 教育総務課
予算額	当初 補2号	決 算 額	不 用 額	
	112,635 千円	100,906 千円	11,729 千円	
前年度	97,532 千円	94,361 千円	3,171 千円	
主な 特定 財源	諸収入 教育費雑入		215 千円 千円 千円	
【事業の目的】 市内の中学生が充実した学校教育を受けることができる教育環境を整えるため、市内5中学校施設の適正な維持管理を行う。				
【事業の概要】				
◆中学校管理事業 本庁 56,538 千円				
○賞金(臨時職員用務員) 2,056 千円				
○旅費(出張旅費) 1 千円				
○需用費(修繕料他) 1,818 千円				
市内中学校の修繕件数 13 件				
○役務費(火災保険他) 2,009 千円				
○委託料(各種保守点検委託料他) 17,826 千円				
○使用料及び賃借料(土地借上料他) 26,911 千円				
・教育用コンピュータ入替校(丸岡中)				
○工事請負費 3,024 千円				
○原材料費(机天板・椅子座面・川砂等) 894 千円				
○備品購入費(AED/バッテリー、清掃用機器 等) 1,999 千円				
市内中学校の主な備品購入数				
AED/バッテリー 5 台				
清掃用機器 2 台				
◆中学校管理事業 各中学校 44,141 千円				
市内5中学校にて対応する維持管理費				
○需用費(消耗品費・光熱水費等) 40,083 千円				
○役務費(通信運搬費) 2,090 千円				
○委託料(各種保守点検料) 1,467 千円				
○使用料及び賃借料(複写機リース料等) 501 千円				

【次頁へ】...

予 算 款	10 教育費	項 03 中学校費	目 01 学校管理費	決 算 書
大事業	051	中学校管理事業		P. 191
中事業	01	中学校管理事業		所管 部局 教育委員会事務局 教育総務課
…【前頁より】				
◆省工ネ対策事業 本庁 227 千円				
○使用料 デマンド監視サービス使用料(丸岡中、丸岡南中、春江中、坂井中) 227 千円				

【事業の成果と改善点等】
市内5中学校の適正な維持管理を行い、充実した学校教育を推進するため教育環境の改善に努めた。また、エアコン導入に伴い、今後は需用費の増加が見込まれるが、デマンド監視サービスを活用し、積極的な省エネ対策に取り組みたい。

予算款	10 教育費	項 03 中学校費	目 01 学校管理費
大事業	101	中学校施設整備事業	決算書 P. 193 所管 教育局 教育委員会事務局 教育総務課
中事業	01	中学校施設整備事業	
予算額	当初 補7号	決算額	不用額
	1,660,347 千円	1,510,383 千円	149,964 千円
前年度	3,263,656 千円	1,547,335 千円	1,716,321 千円
主な国庫補助金	学校施設環境改善交付金(地震補強) 他		312,742 千円
特定市債	合併特例事業債		1,012,700 千円
財源			千円
【上記決算額内訳】			
当該年度分	予算額	61,547 千円	決算額 6,859 千円
前年度繰越分	繰越分予算額	1,598,800 千円	繰越分決算額 1,503,524 千円
	翌年度への繰越額	54,243 千円	
【事業の目的】			
市内4中学校(三国中学校、丸岡中学校、春江中学校、坂井中学校)の耐震補強を図り、生徒の安全安心を確保し災害に備えるための整備と、普通教室に空調設備を設置し教育環境の質的な向上を図る整備を併せながら、施設整備計画に基づき整備を行う。			
【事業の概要】			
○役務費			
・申請手数料 260千円			
・検査手数料 98千円			
○委託料			
・丸岡中学校 耐震改修工事監理委託料 13,504千円			
・三国中学校 耐震改修工事監理委託料 5,181千円			
・三国中学校 耐震改修工事監理委託料 8,323千円			
○工事請負費			
耐震補強工事 1,490,463千円			
丸岡中学校			
・北校舎耐震改修工事 355,320千円			
・仮設校舎建設工事 45,570千円			
・耐震改修電気工事 56,173千円			
・耐震改修設備工事 51,820千円			
・警備センター移設工事 443千円			
施設整備工事 16,621千円			
・空調設備設置工事			
【次頁へ】...			

予算款	10 教育費	項 03 中学校費	目 01 学校管理費
大事業	101	中学校施設整備事業	決算書 P. 193 所管 教育局 教育委員会事務局 教育総務課
中事業	01	中学校施設整備事業	
...【前頁より】			
耐震補強工事			
三国中学校			
・南校舎耐震改修工事 364,068千円			
・屋内運動場耐震改修工事 333,828千円			
・仮設校舎建設工事 79,110千円			
・耐震改修電気工事 102,030千円			
・耐震改修設備工事 85,480千円			
○備品購入費 6,156千円			
・丸岡中学校 施設備品 他 4,750千円			
・三国中学校 施設備品 他 1,406千円			
【事業の成果と改善点等】			
耐震改修においては、生徒の安全安心を図り地域住民の避難場所としての機能を確立し、空調設備設置においては、教育環境の質的向上を図り、施設整備計画に沿った整備を行った。			
【事業の目標値と実績等】			
成果指標	目標値	実績値	備考
耐震化率	100%	94%	H27年度完了予定(H25年度:71%) (H27.4.1現在)

予 算 款	10 教育費	項 04 幼稚園費	目 01 幼稚園総務費
大事業	051 幼稚園管理事業	決 算 書 P. 195 教育委員会事務局 教育総務課	
中事業	01 幼稚園管理事業	所管 部局	
予算額	当初 補2号	決 算 額	不 用 額
前年度	9,839 千円	8,759 千円	1,080 千円
主な 特定 財源	10,558 千円 教育費雑入	9,497 千円	1,061 千円 60 千円 千円 千円

【事業の目的】
市内9の幼稚園の施設を良好に保つための維持管理を行い、よりよい教育環境を維持し、幼児教育の充実を図る。

【事業の概要】

- ◆幼稚園管理事業 本庁 5,902 千円
 - 報償費 192 千円
 - 旅費（園長等） 178 千円
 - 雇用費（修繕料他） 1,351 千円
- 市内幼稚園の修繕件数 12 件
- 役務費（火災保険他） 688 千円
- 委託料（各種保守点検委託料他） 1,872 千円
- 使用料及び賃借料（放送受信料他） 38 千円
- 原材料費（砂場用川砂） 50 千円
- 備品購入費（AED2台他） 553 千円
- 負担金（東海北陸幼稚園大会参加負担金） 20 千円
- 補助金（私立幼稚園運営補助金） 960 千円

◆幼稚園管理事業 各幼稚園 2,857 千円

- 需用費（消耗品費・光熱水費等） 2,100 千円
- 役務費（通信運搬費） 332 千円
- 委託料（各種保守点検料） 57 千円
- 使用料及び賃借料（複写機リース料等） 368 千円

【事業の成果と改善点等】

市内9幼稚園の適正な維持管理を行い、充実した幼児教育を推進するため教育環境の改善に努めた。また、休園中の施設については、市の財産として維持管理を行わないが、施設の有効活用方法等について検討していく。

予 算 款	10 教育費	項 04 幼稚園費	目 01 幼稚園総務費
大事業	101 幼稚園施設整備事業	決 算 書 P. 197 教育委員会事務局 教育総務課	
中事業	01 幼稚園施設整備事業	所管 部局	
予算額	当初 補1号 補7号	決 算 額	不 用 額
前年度	37,751 千円	36,899 千円	852 千円
主な 特定 財源	0 千円 合併特例事業債	0 千円	0 千円 29,300 千円 千円 千円

【事業の目的】
幼保一元化の方向性に基づき、一元化後も存続する園舎の耐震補強を図り、園児の安全安心を確保し災害に備えるための整備と、保育室等に空調設備を設置し、幼児教育環境の充実を図る。

【事業の概要】

- 委託料 5,811 千円
 - ・三国南幼稚園 耐震補強計画・実施設計業務委託料 2,220 千円
 - ・春江幼稚園 耐震補強計画・実施設計業務委託料 3,272 千円
 - ・幼稚園施設空調設備設置工事監理業務委託料 319 千円
- 工事請負費 31,088 千円
 - ・空調設備設置工事

【事業の成果と改善点等】
耐震改修事業においては、園児の安全安心を図る上での幼児教育環境の整備及び地域住民の避難場所としての機能を確立するため、施設整備計画に沿った整備を図った。今後も継続的に施設整備を図っていく。

【事業の目標値と実績等】

成果指標	目標値	実績値	備考
耐震化率	100%	70%	H27年度完了予定（H25年度：70%） (H27.4.1現在)

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	07 社会教育施設費
大事業	001	キンダーホール管理運営事業	決	算	書	
					P. 207	
中事業	01	キンダーホール管理運営事業	所管	部局	教育委員会事務局	
					教育総務課	
予算額	当初		決	算	額	不
						用
						額
前年度		3,358 千円				382 千円
主な	収入	1,186 千円				67 千円
特定	教育費雑入					12 千円
財源						千円
						千円

【事業の目的】
放課後の児童・生徒の居場所として当該施設を開放するとともに、地域住民の集会等の開催場所として貸し出すこと等により、青少年の健全育成や地域コミュニティの活性化を図る。

- 【事業の概要】
- 賃金（臨時職員） 845 千円
 - 需用費（修繕料（空調設備、1階トイレ）他） 1,780 千円
 - 役員費（電話料・火災保険料） 43 千円
 - 委託料（危険物地下タンク撤去他） 285 千円
 - 使用料（放送受信料） 23 千円

【開館時間】 月・火・水・木・金（午後3時～6時）
（土曜日・日曜日・祝日・祭日・年末年始は休館）

【児童・生徒の利用状況】 単位：人

	年間利用者数	日平均利用者数
平成26年度	1,942	7.9
平成25年度	1,194	4.8
平成24年度	1,472	5.9
平成23年度	1,882	7.5

【事業の成果と改善点等】
施設の有効利用を図ることを目的に、三国地区まちづくり協議会と委譲に向けた協議を行うとともに、施設の修繕工事（エアコン設置・1階トイレ改修）を行った。

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	07 社会教育施設費
大事業	051	竹田体育館等管理運営事業	決	算	書	
					P. 207	
中事業	01	竹田体育館等管理運営事業	所管	部局	教育委員会事務局	
					教育総務課	
予算額	当初		決	算	額	不
						用
						額
前年度		3,306 千円				406 千円
主な	使用料	0 千円				0 千円
特定	竹田体育館等使用料					48 千円
財源	その他雑入					126 千円
						千円

【事業の目的】
H26.3.31で廃校となった竹田小学校及び丸岡中学校竹田分校の体育館・グラウンドを社会教育施設として市民に開放し社会体育の振興を図るとともに、同校校舎を市の財産として適正に管理する。

- 【事業の概要】
- 需用費（光熱水費・修繕料他） 765 千円
 - 役員費（通信運搬費・手数料他） 73 千円
 - 委託料（警備保障委託料・施設管理委託料他） 752 千円
 - 賃借料（土地借上料） 1,310 千円

【事業の成果と改善点等】
旧竹田小学校及び丸岡中学校竹田分校の校舎を維持管理するとともに、体育館・グラウンドを市民に開放し、社会体育の振興を図った。

予 算 款	13 諸支出金	項 02 基金費	目 14 教育振興整備基金費
大事業	001 教育振興整備基金	決 算 書 P. 225 所管 教育委員会事務局 部局 教育総務課	
中事業	01 教育振興整備基金	教育委員会事務局 学校教育課	
予算額	当初 補5号	決 算 額	不 用 額
前年度	1,041 千円	1,030 千円	11 千円
主な 特定 財源	55 千円 寄付金 教育振興整備基金利子	29 千円	26 千円 1,000 千円 30 千円 千円

【事業の目的】
坂井市の将来を担う子どもたちを健全に育成することを目的とした教育の振興及び教育施設の環境整備に必要な財源に充てるため、教育振興整備基金を積み立てた。

【事業の概要】

- 積立金
 - ・三国町サッカー協会夢基金実行委員会寄付金 1,000 千円
 - ・教育振興整備基金利子 30 千円

平成25年度末 現在高 ①	35,265 千円	平成26年度中増減額	平成26年度末 現在高①-②+③
		取崩額 ②	積立額 ③
		0 千円	1,030 千円
			36,295 千円

【事業の成果と改善点等】
三国町サッカー協会夢基金実行委員会からの寄付金を積立てた。今後、三国運動公園多目的グラウンド整備時に活用していく。

予 算 款	10 教育費	項 01 教育総務費	目 01 教育委員会費
大事業	051 教育相談事業	決 算 書 P. 183 所管 教育委員会事務局 部局 学校教育課	
中事業	01 教育相談事業	教育委員会事務局 学校教育課	
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
前年度	12,808 千円	10,851 千円	1,957 千円
主な 特定 財源	13,310 千円	13,022 千円	288 千円 千円

【事業の目的】

市内小中学校の児童生徒の不登校の未然防止及び不登校対策として、早期の学級復帰への支援、併せて保護者に対して子どもとの理解や対応に關する指導等、教育相談業務の充実を図る。

【事業の概要】

- ◆教育相談事業 本庁 10,607 千円

- 員金 9,914 千円
- 報償費 (委員手当) 20 千円
- 旅費 10 千円
- 需用費 (消耗品費、光熱水費他) 399 千円
- 役務費 (電話料、火災保険料、傷害保険料) 129 千円
- 委託料 (各種保守点検料他) 80 千円
- 使用料及び賃借料 (インターネット使用料、車面借上料他) 55 千円
- ◆笑顔あふれる福井の子ども育成事業 244 千円

- 員金 144 千円
- 報償費 (講師謝礼) 68 千円
- 旅費 32 千円

【事業の成果と改善点等】

坂井市全域から通室している児童生徒に対して指導員同士で緊密な連携を図りながら、学校への早期復帰及び不登校児童生徒の社会的自立ができるように支援することができた。

【事業の実績等】

適応指導教室	通室者数	復帰者数	復帰率
H26	14人	12人	85.7%
H25	19人	16人	84.2%

不登校児童生徒数	小学生	中学生
H26	14人	79人
H25	8人	56人

不登校による欠席日数が30日以上的人数

予算	款	10教育費	項	01教育総務費	目	01教育委員会費
大事業	051	教育相談事業				決算書 P. 183
中事業	06	問題行動サポート事業				所管 教育局 学校教育課
予算額	当初		決算額		不用額	
前年度		1,073千円		852千円		221千円
主な 特定 財源		1,084千円		1,028千円		56千円 千円 千円 千円
【事業の目的】 市内小中学校の児童生徒で暴力行為等問題を抱える児童生徒の自立支援や児童虐待によって生じた問題を抱える児童生徒への支援のため、自立支援指導員を配置し、関係機関と連携しながら学校内での問題行動等の課題解決のための支援を行う。						
【事業の概要】 ○賞金 (自立支援指導員1名) 852千円						
【事業の成果と改善点等】 自立支援指導員と教職員が一体となって対応することで、問題を抱える児童生徒の自立や集団生活への適応ができるように指導することができた。						

予算	款	10教育費	項	01教育総務費	目	01教育委員会費
大事業	051	教育相談事業				決算書 P. 183
中事業	11	スクールソーシャルワーカー活用事業				所管 教育局 学校教育課
予算額	当初		決算額		不用額	
前年度		1,238千円		1,207千円		31千円
主な 特定 財源		1,229千円		1,193千円		36千円
		原支出金		スクールソーシャルワーカー活用事業委託金		1,088千円 千円 千円 千円
【事業の目的】 家庭環境に問題を抱える小中学校の児童生徒を支援するために専門員を配置し、相談業務の充実を図る。						
【事業の概要】 「ステップスクールさかい」を拠点に、スクールソーシャルワーカーを配置し、児童虐待等、家庭環境に問題を抱える児童生徒のため、関係機関とのネットワークを活用しながら課題解決のための支援を行う。						
○賞金 (スクールソーシャルワーカー1名) 1,184千円 ○旅費 18千円 ○需用費 (消耗品費) 5千円						
【事業の成果と改善点等】 日頃の生活や家庭環境に問題のある児童生徒に対して、学校とスクールソーシャルワーカーが連携しながら問題解決に向けて、適切な支援をすることができた。						
【事業の実績等】						
			実績 (H26)	実績 (H25)		
			対象者数	19人		
			訪問延回数	178回		
				123回		

予算款	10 教育費	項 01 教育総務費	目 01 教育委員会費	決算書
大事業	101 学級運営支援事業		P. 183	教育委員会事務局 学校教育課
中事業	01 学級運営支援事業			
予算額	当初	決算額	不用額	
前年度	73,269 千円	70,215 千円	3,054 千円	
主たる特定財源	63,608 千円	61,976 千円	1,632 千円	
【事業の目的】 市内の小学校において、学習面、生活面で特別な支援を必要とする児童に、学級サポーターを配置し、児童・生徒を個別に支援するとともに、円滑な学級運営を展開し、学習支援体制の充実を図る。				
【事業の概要】				
	○賞金 (学級サポーター)	69,650 千円		
	○旅費 (学級サポーター)	85 千円		
	○委託料	355 千円		
	○使用料及び賃借料 (車両借上料)	125 千円		
【事業の成果と改善点等】 学習面や生活面で特別な支援を必要とする児童生徒のために学級サポーターを配置して個別に支援することにより、円滑な学級運営を展開し、学習支援体制の充実を図ることができた。				
【事業の実績等】				
	実績 (H26)	実績 (H25)		
	学級運営支援員配置数	22人		
	生活支援員配置数	27人		
	生徒指導等支援員	8人		

予算款	10 教育費	項 02 小学校費	目 02 教育振興費	決算書
大事業	001 小学校教育振興事業		P. 189	教育委員会事務局 学校教育課
中事業	01 小学校教育振興事業			
予算額	当初補1号補2号補5号	決算額	不用額	
前年度	37,516 千円	35,319 千円	2,197 千円	
主たる特定財源	43,078 千円	41,124 千円	1,954 千円	
【事業の目的】 児童に生きる力を育むことを目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力などの能力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実に努める。				
【事業の概要】				
◆小学校教育振興事業 本庁 12,801 千円				
	市内19小学校の統括的な教育振興事業			
	○賞金 (外国語指導助手 9名)	3,864 千円		
	○報償費 (卒業記念品)	919 千円		
	○需用費 (教材用消耗品、教育用印刷費、修繕料)	1,683 千円		
	○委託料 (各作品展運営委託料)	155 千円		
	○使用料及び賃借料 (校外活動車両借上料)	4,410 千円		
	○備品購入費 (教材用備品購入)	1,361 千円		
	○負担金 (特別支援学級研修会負担金他)	268 千円		
	○補助金 (教職員大学院派遣事業補助金)	141 千円		
◆小学校教育振興事業 各小学校 21,111 千円				
	市内19小学校にて対応する教育振興事業			
	○報償費 講師謝礼	126 千円		
	○需用費 消耗品費 (教材用)	9,482 千円		
	印刷製本費 (卒業証書・保健調査票等の印刷)	682 千円		
	修繕料 (教材備品の修繕)	507 千円		
	○備品購入費 教材用備品	6,851 千円		
	図書購入費	3,463 千円		
◆道徳教育総合推進事業 本庁 374 千円				
	【実施校】 加戸小・平草小・春江小・大関小			
	○報償費 講師謝礼	150 千円		
	○需用費 消耗品費 (教材用)	224 千円		
【次頁へ】...				

予算款	10 教育費	項 02 小学校費	目 02 教育振興費
大事業	001 小学校教育振興事業		決算書 P. 189 教育委員会事務局 学校教育課
中事業	01 小学校教育振興事業		
予算額	当初 補1号 補2号	決算額	不用額
…【前頁より】			
◆	人権教育研究指定校事業 本庁 〔実施校〕 三国西小	200 千円	
	○報償費 協力者謝礼		15 千円
	○需用費 消耗品費（教材用）		125 千円
	○備品購入費 教材用備品購入費		60 千円
◆	嶺南・嶺北交流事業 本庁 〔実施校〕 鳴鹿小・明草小・香江小・大関小・兵庫小・木部小	833 千円	
	○使用料（車両借上料）		833 千円

【事業の成果と改善点等】
外国語指導助手（AET）を小学校の6年、5年、4年のクラスに配置（6、5年は年間1クラス35時間、4年は年間1クラス3時間）し、児童がAETと英語を使いコミュニケーション能力の向上を図ることが出来た。パソコンやデジタルテレビなども活用しながら、基礎的・基本的な知識及び技能を習得させ、児童自ら学び、自ら考え、力の育成など教育振興の充実が図られた。学校図書館図書については、小学校全体で図書の実態を図った。

予算款	10 教育費	項 02 小学校費	目 02 教育振興費
大事業	001 小学校教育振興事業		決算書 P. 189 教育委員会事務局 学校教育課
中事業	06 小学校児童健康管理事業		
予算額	当初	決算額	不用額
	17,932 千円	17,747 千円	185 千円
前年度	17,577 千円	17,500 千円	77 千円
主な特定財源	日本スポーツ振興センター負担金		2,358 千円
【事業の目的】 小学校における児童の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。			
【事業の概要】 学校保健安全法に基づき、児童の健康管理のため各種健康診断を行う。 ○内科及び歯科（全学年）、眼科（2年・5年）、耳鼻科（1年～3年） ○寄生虫（1年～3年）、さょう虫（1年～3年）、尿（全学年）、心電図（1年） ○報償費（校医手当） 9,941 千円 ○需用費（事務用消耗品） 85 千円 ○役務費（検査機器点検手数料） 476 千円 ○委託料（健康診断委託料） 2,190 千円 ○負担金（日本スポーツ振興センター負担金） 5,055 千円 加入者数 5,390人 給付件数 408件			
【事業の成果と改善点等】 眼科、耳鼻科の専門医健診は、坂井医師会及び校長会、看護教諭部会などと協議を行い、内科健診と合わせて実施しており、小学校における児童の健康の保持増進を図ることができた。			

予算款	10 教育費	項 02 小学校費	目 02 教育振興費
大事業	001	小学校教育振興事業	決 算 書 P. 189
中事業	16	コア・ティチャー養成事業	所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
前年度	332 千円	324 千円	8 千円
主な 特定 財源	県支出金 コア・ティチャー養成事業補助金	326 千円	6 千円

【事業の目的】
 読解力や活用力を向上させるための授業づくりや授業研究の核となる教員（コア・ティチャー）育成のための継続的な指導・支援を行い、教員の教育力の向上を図る。

【事業の概要】

- 【実施校】 春江東小（国語）・三国北小（算数）
- 需用費 教材用消耗品費 57 千円
- 備品購入費 教材用備品購入費 267 千円

【事業の成果と改善点等】

坂井地区や県教委の指導主事訪問（授業の事前研究会、授業研究会）をしたり、授業の計画を立てたり、その時の児童の姿を振り返る時間を持つことで教科の核となる教員を養成できた。また、その教員が勤務校にてほかの教員、地域の教員にアドバイスすることで、児童の読解力・活用力向上に大きく貢献している。

予算款	10 教育費	項 02 小学校費	目 02 教育振興費
大事業	001	小学校教育振興事業	決 算 書 P. 189
中事業	21	学校生活ボランティア推進事業	所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
前年度	144 千円	144 千円	0 千円
主な 特定 財源	県支出金 学校生活ボランティア推進事業補助金	135 千円	1 千円

【事業の目的】
 学校活動において、保護者及び地域のみなさんからなるボランティアによる活動を取り入れ、児童の学校生活を支援することで、きめ細かな教育体制の充実を図る。

【事業の概要】

- 役員費 傷害保険料 144 千円
- 加入者数 480人

【事業の成果と改善点等】

市内19小学校を対象に、学校生活ボランティアによる活動を取り入れて、読み聞かせを行ったり、学校行事や授業において児童を支援したりすることで、地域のか力を生かした教育体制の充実を図ることができた。

予算	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
大事業	001	小学校教育振興事業		決算書		P. 189			
中事業	26	ふれあい交流事業		教育委員会事務局 学校教育課		所管 部局			
予算額	当初	決算額		不		用額			
前年度		3,712千円		3,211千円		501千円			
主な 特定 財源		寄附金 指定寄附金		3,307千円		303千円		206千円	千円 千円

【事業の目的】
市の将来を担う子どもたちが、様々な交流を通して、各地域の個性と特色を尊重するとともに自らの地域を再認識し、郷土に対する愛着や誇りの気持ちを持てるよう、子どもたちの交流、地域との交流、小中学校間の交流を促進し、それぞれの交流の広がりから親睦を深める。

【事業の概要】

- 報償費 33千円
- 需用費 240千円
- 役務費 125千円
- 委託料 115千円
- 賃借料 10千円
- 賃借料 302千円
- 賃借料 200千円
- 賃借料 102千円
- 賃借料 2,626千円
- 賃借料 2,594千円
- 賃借料 32千円

【事業の成果と改善点等】

市内19小学校を対象に、地域交流事業、小中連携事業、音楽交流会、連合運動会、自然教室、スキー教室を実施して、文化や自然とのふれあいや、小中学校間の交流を促進することができた。

予算	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
大事業	001	小学校教育振興事業		決算書		P. 189			
中事業	31	学力充実推進事業		教育委員会事務局 学校教育課		所管 部局			
予算額	当初	決算額		不		用額			
前年度		2,219千円		2,120千円		99千円			
主な 特定 財源		2,148千円		2,053千円		95千円		千円	千円

【事業の目的】

児童一人ひとりの「確かな学力」の育成状況を正しく把握するために学習課題を分析し、児童の学習改善や教員の授業における工夫改善に活用するために学力調査を行い、児童の学力向上と教員の指導力向上を図る。

【事業の概要】

毎年4月に小学校6年生を対象に行われる全国学力・学習状況調査にあわせて、全小学校2～5年生の国語・算数の学力調査を行う。
調査結果を踏まえ、各小学校の課題を昇つて、その課題を解決することを目的とした各小学校の研究主任によるワークショップを開催し、学力向上のための取組みを行う。

○委託料（学力調査委託料）

2,120千円

【事業の成果と改善点等】

全国で実施した大規模モニター調査によって標準化された「偏差値」に基づき、坂井市における児童の「確かな学力」を分析することにより、児童の学力向上と教員の指導力向上が図られた。

予算款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
大事業	051 児童就学援助事業	決算書 P. 189 教育委員会事務局 学校教育課			
中事業	01 児童就学援助事業				
予算額	当初補5号	決算額	不用額		
前年度	22,700 千円	21,779 千円	921 千円		
主な特定財源	国庫支出金 特別支援教育就学奨励費補助金	21,002 千円	0 千円		
			1,169 千円		
			千円		
			千円		

【事業の目的】
学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。

【事業の概要】

経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して、給食費・学用品費・新入学用品費・修学旅行費・校外活動費・医療費・通学費等、学校生活に必要な経費の一部を援助する。

- 扶助費 21,779 千円
- ・特別支援教育就学援助費 2,531 千円
- ・要・準要保護児童就学援助費 19,248 千円
- (H25 67人 → H26 77人)
- (H25 294人 → H26 281人)

【事業の成果と改善点等】

就学援助を必要とする児童に対して、申請に基づき審査認定し、適正な援助を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減を図った。

予算款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
大事業	101 小学校通学支援事業	決算書 P. 191 教育委員会事務局 学校教育課			
中事業	01 小学校通学支援事業				
予算額	当初補5号	決算額	不用額		
前年度	53,937 千円	52,772 千円	1,165 千円		
主な特定財源	国庫支出金 ハき地児童生徒援助費等補助金 スクールバス利用者協力金	49,968 千円	1,484 千円		
			237 千円		
			7,185 千円		
			千円		

【事業の目的】
市内の小学校に通学する児童に統一した支援を行うため、学校からの一定距離以上の地区を対象にスクールバスを運行する等、遠距離通学の解消と、より安全・安心な通学の確保を図る。

【事業の概要】

遠距離通学者の通学距離にに応じて、委託スクールバスの運行や路線バス利用料金の補助を行う。

区分	要 件
1年生～3年生	学校からの距離で、概ね1.5km以上の地区
4年生～6年生	学校からの距離で、概ね2.0km以上の地区
	冬期間(12月～2月)のみ1.5km以上の地区

※利用期間は4月～3月(8月は除く)

- 需用費(乗車証印刷製本費) 26 千円
- 委託料 46,364 千円
- ・スクールバス運行 三国地区1台 丸岡地区7台
春江地区4台 坂井地区3台
- 賃借料(車両借上料 三国地区) 84 千円
- 負担金(通学路整備負担金) 263 千円
- 補助金 6,035 千円
- ・通学費補助金(三国地区) 5,843 千円
- ・スクールバス停設補助金 192 千円

【事業の成果と改善点等】

学校からの一定距離以上の地区の児童を対象者に、スクールバスの運行や通学費の補助を行うことにより、安全で安心な通学手段が確保できた。

【事業の実績等】

バス利用者数 実績	26年度	25年度
	1,361人	1,446人

予算款	10 教育費	項 03 中学校費	目 02 教育振興費
大事業	001	中学校教育振興事業	決算書 P. 193 教育委員会事務局 学校教育課
中事業	01	中学校教育振興事業	
予算額	当初	決算額	不用額
	25,805 千円	24,535 千円	1,270 千円
前年度	34,777 千円	33,833 千円	944 千円
主な 特定 財源			千円 千円 千円
【事業の目的】 生徒に生じる力を育むことを目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育の充実を図る。			
【事業の概要】 ◆中学校教育振興事業 本庁 12,889 千円 市内5中学校の統一的な教育振興事業 ○賞金 11,540 千円 ○報償費 712 千円 ○旅費 3 千円 ○需用費 5 千円 ○賃借料 501 千円 ○負担金 128 千円 台菜会及び特別支援学級合同研修会バス借上げ 13 千円 県特別支援学級設置校校長会負担金 115 千円 坂井地区特別支援学級合同学習会負担金 115 千円			
◆中学校教育振興事業 各中学校 11,646 千円 市内5中学校にて対応する教育振興事業 ○報償費 93 千円 ○需用費 4,528 千円 講師謝礼 1,045 千円 消耗品費(教材用) 326 千円 印刷製本費(卒業証書・保健調査票等の印刷) 136 千円 修繕料(教材備品の修繕) 5,518 千円 職場体験傷害保険料(2年) 2,850 千円 ○役務費 2,668 千円 ○備品購入費 教材用備品 図書購入費			
【事業の成果と改善点等】 中学校に1名配置している学校図書館司書が中心となり、学校図書館での意欲的な学習活動や読書活動の充実を図った。夏季休業中に学習会を行うなど、基礎的な知識を確実に習得させ、生徒自ら学び、自ら考える力の育成などができているように教育振興の充実を図った。			

予算款	10 教育費	項 03 中学校費	目 02 教育振興費
大事業	001	中学校教育振興事業	決算書 P. 193 教育委員会事務局 学校教育課
中事業	06	中学校生徒健康管理事業	
予算額	当初	決算額	不用額
	8,218 千円	8,023 千円	195 千円
前年度	7,794 千円	7,707 千円	87 千円
主な 特定 財源	日本スポーツ振興センター負担金		1,288 千円 千円 千円
【事業の目的】 中学校における生徒の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。			
【事業の概要】 学校保健安全法に基づき、生徒の健康管理のため各種健康診断を行う。 ○内科、歯科健診の実施(全学年) ○尿(全学年)、心電図(1年)検査の実施。 ○報償費(内科医・歯科医・薬剤師手当) 3,443 千円 ○役務費(検査機器点検手数料) 276 千円 ○委託料(健康診断委託料) 1,475 千円 ○負担金(日本スポーツ振興センター負担金) 2,829 千円 加入者数 2,995人 給付件数 647件			
【事業の成果と改善点等】 眼科、耳鼻科の専門医健診は、坂井医師会及び校医会、養護教諭部会などと協議を行い、学校医が内科健診と合わせて実施しており、中学校における生徒の健康の保持促進を図ることができた。			

予算	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
大事業	001	中学校教育振興事業				決算書		P. 193	
中事業	11	コア・ティーチャー養成事業				所管部局		教育委員会事務局 学校教育課	
予算額	当初	166千円		決算額			不	用額	
前年度	原支出金	0千円		0千円			0千円		
主な特定財源	コア・ティーチャー養成事業補助金			165千円			千円		

【事業の目的】
読解力や活用力を向上させるための授業づくりや授業研究の核となる教員（コア・ティーチャー）育成のための継続的な指導・支援を行い、教員の教育力の向上を図る。

【事業の概要】
○報償費（激励費） 8千円
【実施校】 丸岡南中（数学）
○需用費 教材用消耗品費 157千円
○備品購入費 教材用備品購入費

【事業の成果と改善点等】
坂井地区や県教委の指導主事訪問（授業の事前研究会、授業研究会）をしたり、授業の計画を立てたり、その時の児童の姿を振り返る時間を持たせたことで教科の核となる教員を養成できた。また、その教員が勤務校にてほかの教員、地域の教員を指導することで、児童の読解力・活用力向上に大きく貢献している。

予算	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費
大事業	001	中学校事業振興事業				決算書		P. 195	
中事業	16	クラブ活動推進事業				所管部局		教育委員会事務局 学校教育課	
予算額	当初	補2号	補5号	決算額			不	用額	
前年度	26,663千円			25,985千円			678千円		
主な特定財源	22,814千円			22,573千円			241千円		

【事業の目的】
学校教育の一環として、課外活動であるクラブ活動を実施し、技術力・競技力の向上を図るとともに、出場する全国大会などの部活動の実践の機会を支援することにより、生徒の自主性、意欲の向上、集団としての規律等の社会性を育てる。

【事業の概要】
○報償費（激励費） 6,293千円
部活動において大会（北信越中学校総合競技大会、全国中学校体育大会等）に出場する生徒及び指導者に対する経費の一部を支給。
・北信越中学校総合競技大会（新潟県内）
【出場種目】バレーボール（男）、バドミントン（女）、卓球（男女）、新体操
バスケットボール（女）、ソフトテニス（男女）、剣道（女）、陸上（男）
柔道（男女）、水泳（男女）、野球・サッカー・ソフトボール・相撲
・北陸吹奏楽コンクール（石川県） 三国中学校
・全日本少年春季軟式野球大会北信越予選（富山県） 丸岡中学校
・北陸アンサンブルコンテスト（福井市） 三国中学校・丸岡中学校
・中部日本個人・重奏コンテスト（長野県） 丸岡中学校
・全国中学校体育大会（四国ブロック）
【出場種目】新体操・相撲・柔道（女）・陸上（男）
入賞者 陸上男子走幅跳 第5位 三国中学校 銀賞
・全日本吹奏楽コンクール大会（名古屋） 三国中学校 銀賞
・文部科学大臣杯全日本少年春季軟式野球大会（静岡県） 丸岡中学校
○委託料（中学校クラブ活動競技力向上委託料） 17,046千円
部活動の競技力向上を図るため、強化練習会等競技力の向上を目的とする事業を各中学校に委託。
○備品購入費 2,646千円

【事業の成果と改善点等】
中学校でスポーツ活動や文化活動を活発に行うことで、心体の発達や技術力の向上と健康の保持増進を図ることができた。大会等は生徒の部活動における一つの目標となるものであり、生徒の自主性、意欲の向上、集団としての規律等の社会性を育てることができた。

予 算 款	10 教育費	項 03 中学校費	目 02 教育振興費
大事業	051 生徒就学援助事業		決 算 書 P. 195
中事業	01 生徒就学援助事業		所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予算額	当初 補5号	決 算 額	不 用 額
	23,740 千円	22,282 千円	1,458 千円
前年度	19,990 千円	19,318 千円	672 千円
主な 特定 財源	国庫支出金 特別支援教育就学奨励費補助金 被災児童生徒援助費補助金		535 千円 77 千円

【事業の目的】
学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対して必要な援助を行い、義務教育の円滑な実施を図る。

【事業の概要】
経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対して、給食費・学用品費・新入学用品費・修学旅行費・校外活動費・医療費・通学費等、学校生活に必要な経費の一部を援助する。

- 扶助費
 - ・特別支援教育就学援助費
(H25 21人 → H26 22人)
 - ・要養要保護生徒就学援助費
(H25 187人 → H26 270人)

【事業の成果と改善点等】
就学援助を必要とする生徒に対して、申請に基づき審査認定し、適正な援助を行うことにより、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。

予 算 款	10 教育費	項 03 中学校費	目 02 教育振興費
大事業	101 中学校通学支援事業		決 算 書 P. 195
中事業	01 中学校通学支援事業		所管 部局 教育委員会事務局 学校教育課
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
	30,270 千円	29,161 千円	1,109 千円
前年度	28,567 千円	28,254 千円	313 千円
主な 特定 財源	国庫支出金 へき地児童生徒援助費等補助金 スクールバス利用者協力金		1,019 千円 6,033 千円 千円

【事業の目的】
市内の中学校に通学する生徒に統一した支援を行うため、学校からの一定距離以上の地区を対象にスクールバスを運行する等、遠距離通学の解消と、より安全、安心な通学の確保を図る。

【事業の概要】
通学距離が一定の基準を超える通学者に対して、スクールバスの委託運行や路線バス利用料金の補助を行う。

区分	要 件
全学年	学校からの距離で、概ね4.0km以上の地区 冬期間(12月～2月)のみ3.0km以上の地区

※利用期間は4月～3月(8月は除く)

- 委託料
 - ・スクールバス運行
 - 三国地区4台
 - 丸岡地区2台
 - 香江地区3台
 - 坂井地区3台
- 補助金(通学費補助金 丸岡地区)
 - 711 千円

【事業の成果と改善点等】
遠距離通学の生徒を対象者に、スクールバスの運行や通学費の補助を行うことにより、遠距離通学の解消と安全、安心な通学が確保できた。

【事業の実績等】

バス利用者数 実績	26年度 673人	25年度 695人
--------------	--------------	--------------

予 算 款	10 教育費	項 04 幼稚園費	目 01 幼稚園総務費
大事業	151	幼稚園教育振興事業	決算書 P. 197 教育委員会事務局 所管 教育部
中事業	01	幼稚園教育振興事業	学校教育課
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
	14,413 千円	11,731 千円	2,682 千円
前年度	18,769 千円	18,110 千円	659 千円
主な 特定 財源	諸収入	幼稚園預り保育料	1,075 千円

【事業の目的】
 幼児期は人格形成の基礎を培う重要な時期であり、幼児教育は子どもその後の生き方を大きく左右する重要な役割を担っているため、幼児の健やかな成長のための環境を整えて、その心身の発達を助長することを目的とする。

- 【事業の概要】
- ◆ 幼稚園教育振興事業 本庁 10,946 千円
 - 市内6幼稚園の統括的な教育振興費 (H25 10園→ H26 6園)
 - 賃金 10,429 千円
 - 需用費 (食糧費) 預かり保育用おやつ代 171 千円
 - 役員費 58 千円
 - 賃借料 54 千円
 - 園外保育運搬料
 - 賃借料 4 千円
 - 幼稚園使用料等口座振替手数料
 - 賃借料 288 千円
 - 車両借上料等
 - ◆ 幼稚園教育振興事業 三国・春江・坂井地区 785 千円
 - 市内6幼稚園にて対応する教育振興事業
 - 需用費 785 千円
 - ・ 消耗品費 (教材用消耗品) 738 千円
 - ・ 印刷製本費 (教育用印刷) 47 千円

【事業の成果と改善点等】
 幼稚園教諭を補助するため9名の臨時職員を配置することにより、個に応じた園児の支援の充実を図ることが出来た。また、集団生活の中で基本的な生活習慣や態度、自然体験や交流活動により豊かな心や思考力、意欲や思いやりなどを養うなど、就学前教育の推進が図られた。

予 算 款	10 教育費	項 04 幼稚園費	目 01 幼稚園総務費
大事業	151	幼稚園児振興事業	決算書 P. 197 教育委員会事務局 所管 教育部
中事業	06	幼稚園園児健康管理事業	学校教育課
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
	229 千円	221 千円	8 千円
前年度	311 千円	309 千円	2 千円
主な 特定 財源	諸収入	日本スポーツ振興センター負担金	70 千円

【事業の目的】
 幼稚園における園児の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資することを目的とする。

- 【事業の概要】
- 学校保健安全法に基づき、園児の健康管理のため各種検診を行う。
- ・ 内科、歯科検診の実施。
 - ・ 寄生虫、さよ虫、尿検査の実施。
- 報償費 (内科医・歯科医・薬剤師手当) 101 千円
 - 委託料 (健康診断委託料) 62 千円
 - 負担金 (日本スポーツ振興センター負担金) 58 千円
- 加入者数 406人 給付件数 15件

【事業の成果と改善点等】
 眼科、耳鼻科の専門医健診は、学校医が内科健診と合わせて実施しており、幼稚園における園児の健康の保持増進を図ることができた。

予算	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園総務費
大事業	201	幼稚園就園奨励事業	決算書					
中事業	01	幼稚園就園奨励事業	所管	教育局				
予算額	当初	補5号	決算額	不用額				
前年度	5,613千円		5,375千円	238千円				
主な	1,328千円		1,164千円	164千円				
特定	国庫支出金	就園援助費補助金		1,333千円				
財源				千円				
				千円				

【事業の目的】
 経済的理由により就学が困難な園児の保護者に対して必要な援助を行い、幼児教育の振興を図る。

【事業の概要】

- 補助金
 幼稚園就園奨励費補助金
 (H25 18人 → H26 23人) 1,699千円
- 扶助費
 幼稚園就園奨励費
 (H25 1人 → H26 137人) 3,676千円

*平成26年度の幼稚園就園奨励費補助制度の改正により、対象者が拡大した。

【事業の成果と改善点等】

制度の改正により、多くの保護者の所得状況に応じた補助金・扶助費を交付することができ、今まで以上に経済的負担の軽減を図ることができた。

予算	10	教育費	項	06	保健体育費	目	04	学校給食費
大事業	051	学校給食管理事業	決算書					
中事業	01	学校給食管理事業	所管	教育局				
予算額	当初		決算額	不用額				
前年度	59,514千円		58,134千円	1,380千円				
主な	48,270千円		48,028千円	242千円				
特定	県支出金	電源立地地域対策交付金		4,700千円				
財源				千円				
				千円				

【事業の目的】
 「園児、児童、生徒が生涯を通して健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスのとれた給食」を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実を図る。

【事業の概要】

- 賞金
 ・丸岡地区自校調理場調理師 8名 58,091千円
- ・三国学校給食センター調理師 10名
- ・香江坂井学校給食センター調理師 27名
- 報償費
 学校給食従事者謝辞 講師謝礼 20千円
- 需用費
 各給食調理場調理講習会 材料費 23千円

【事業の成果と改善点等】

平成25年度に建設した香江坂井学校給食センターには、臨時調理員7名を増員し、安全、安心な給食を提供することが出来た。また、給食調理員の研修(1回)を行い、衛生管理について調理員の資質の向上に努めた。平成26年度からは、学校と香江坂井学校給食センターが児童生徒の正確な情報を把握・共有しながら、消防署や保護者と緊急時の連絡体制を構築し、食物アレルギーキ一対応の提供を開始した。

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費	決 算 書 P. 219 教育委員会事務局 三国学校給食センター
大事業	051 学校給食管理事業			
中事業	06 三国学校給食管理事業			
予算額	当初 補1号 補2号	決 算 額	不 用 額	
	150,109 千円	147,683 千円	2,426 千円	
前年度	161,947 千円	161,763 千円	184 千円	
主な 諸収入	雑入 (小学校給食負担金)		60,824 千円	
特定 諸収入	雑入 (中学校給食負担金)		38,326 千円	
財源 諸収入	雑入 (幼稚園給食負担金) 他		1,037 千円	
【事業の目的】 「園児、児童、生徒が生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスのとれた給食」を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実を図る。				
【事業の概要】 中学校1校 (三国)、小学校6校 (三国南・三国北・雄島・加戸・三国西・木部) 幼稚園1園 (三国南)、総計8施設の給食を提供する。 その他、幼保園4箇所 (みくに未来・宿・安島・加戸) についても福祉予算 (保育園費) にて提供している。				
○ 需用費				
	・ 消耗品費、印刷製本費	2,308 千円	124,702 千円	
	・ 燃料費、光熱水費	20,379 千円		
	・ 修繕料 (施設等修繕、給食用備品修繕他)	1,758 千円		
	蒸気部品 (電磁弁) 取替工事	176 千円		
	蒸気部品 (クワ・トラップ) 取替工事	184 千円		
	蒸気部品 (温度調節器) 取替工事	139 千円		
	プロパン庫閉閉工事	158 千円		
	食器洗浄機修繕工事	232 千円		
	軟水器修理工事	162 千円		
	その他	707 千円		
	・ 脂肪料費 (給食材料費)	100,257 千円		
給食の状況				
	給食人員	2,445人	給食延数	
			378,595食	
○ 役務費 (検査手数料・自動車保険料他)				
	・ 通信運搬費	167 千円	721 千円	
	・ 手数料	521 千円		
	・ 火災保険料	18 千円		
	・ 自動車保険料	15 千円		

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費	決 算 書 P. 219 教育委員会事務局 三国学校給食センター
大事業	051 学校給食管理事業			
中事業	06 三国学校給食管理事業			
○ 委託料 (害虫駆除委託料他)				
	・ 給食配送業務委託料	15,373 千円	16,998 千円	
	・ 警備保障委託料	223 千円		
	・ 害虫駆除委託料	173 千円		
	・ 電気工作物保守点検委託料	162 千円		
	・ ボイラー保守点検委託料	302 千円		
	・ 地下タンク定期検査委託料	103 千円		
	・ 受水槽管理委託料	103 千円		
	・ コピー機保守点検委託料	53 千円		
	・ 消防設備保守点検委託料	27 千円		
	・ 空調設備保守点検委託料	421 千円		
	・ 栄養管理システム保守委託料	58 千円	107 千円	
	○ 使用料及び賃借料			
	・ GATV利用料	34 千円		
	・ 電算機器借上料	58 千円		
	・ 放送受信料	15 千円	4,972 千円	
○ 工事請負費 (建物修繕、給食設備改修料他)				
	・ 屋根補修工事	1,998 千円		
	・ 温水送水ポンプ取替工事	1,026 千円		
	・ ソーラーシステム送水管保護工事	120 千円		
	・ エアーカーテン取替工事	130 千円		
	・ ソーラー用給湯管漏水補修工事	626 千円		
	・ 熱交換機取替工事	540 千円		
	・ ガスコンビオートン修繕工事	174 千円		
	・ その他	358 千円	180 千円	
	○ 備品購入費 (給食用備品購入費)		3 千円	
	○ 負担金 (学校給食センター連絡協議会負担金)			
【事業の成果と改善点等】 地場産を中心とした安全・安心な物品の購入を基本に、美味しく栄養バランスのとれた学校給食を提供することに努めているが、地場産品は市場に流通する数量が少なく必要数を確保することが難しいことに加え、気象条件等にも左右されやすく安定した納品が見込めず思うような使用ができないうのが現状である。今後通常に生産状況等についての情報収集を行うなど使用時期を見極めることで使用率の向上を図る。				
【事業の目標値と実績等】				
	地場産食材の使用率	目標値	実績	
		50%	49%	

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費	決 算 書 P. 221
大事業	051 学校給食管理事業	所管 教育部局 香江坂井学校給食センター		
中事業	11 香江坂井学校給食管理事業	所管 教育部局 香江坂井学校給食センター		
予算額	当初 補2号	決 算 額	不 用 額	
	280,991 千円	274,919 千円	6,072 千円	
前年度	235,852 千円	234,645 千円	1,207 千円	
主な 諸収入	小学校給食負担金		118,877 千円	
特定 諸収入	中学校給食負担金		74,696 千円	
財源 諸収入	幼稚園給食負担金他		8,347 千円	
【事業の目的】 〔園児、児童、生徒が生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスのとれた給食〕を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実に努める。				
【事業の概要】 中学校2校（香江・坂井）、小学校7校（香江・香江西・大石・香江東・東十郷大関・兵庫）幼稚園5校（香江・香江西・大石・香江東・東十郷）計14校の給食を提供する。				
○ 需用費				
	・ 消耗品費	4,688千円	243,377千円	
	・ 燃料費	39千円		
	・ 光熱水費	38,042千円		
	・ 修繕料	566千円		
	・ 賄材料費	200,042千円		
	給食の状況	給食人数	給食延数	
		4,046人	758,359食	
○ 役員費				
	・ 通信運搬費	205千円	1,497千円	
	・ 手数料	1,191千円		
	・ 火災保険料	57千円		
	・ 自動車保険料	44千円		

【次頁へ】

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費	決 算 書 P. 221
大事業	051 学校給食管理事業	所管 教育部局 香江坂井学校給食センター		
中事業	11 香江坂井学校給食管理事業	所管 教育部局 香江坂井学校給食センター		
【前頁より】				
○ 委託料				
	・ エレベーター保守点検委託料	648千円	28,687千円	
	・ 害虫駆除委託料	226千円		
	・ 警備保障委託料	45千円		
	・ 施設管理委託料	449千円		
	・ 施設保守点検委託料	4,370千円		
	・ 受水槽管理委託料	205千円		
	・ 消防設備保守点検委託料	621千円		
	・ 電気工作物保守点検委託料	588千円		
	・ 電算機器保守点検委託料	78千円		
	・ 配送業務委託料	20,196千円		
	・ 一般廃棄物収集委託料	107千円		
	・ ボイラー保守点検委託料	679千円		
	・ シルバー人材センター調理員業務委託料	475千円		
○ 使用料及び賃借料				
	・ 放送受信料	14千円	83千円	
	・ テマンド監視システム使用料	69千円		
○ 工事請負費				
	・ 設備改修工事費	1,058千円	1,058千円	
○ 備品購入費				
	・ 給食用備品購入費	198千円	198千円	
○ 負担金				
	・ 全国大会負担金	6千円	11千円	
	・ 学校給食センター連絡協議会負担金	5千円		
○ 公課費				
			8千円	
【事業の成果と改善点等】 低価格で安心・安全な食材の購入を基本に、おいしく栄養バランスのとれた学校給食を提供することができた。一方、地場産食材の使用については、一日4,000食以上を提供するための食材需要量に対して規格や数量の安定供給が伴わないため、比較的大量納入が可能な品目の種類や使用回数を増やしていく。				
【事業の目標値と実績等】				
目標値		実 績		
地場食材の使用率	50 %	35.4 %		

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費
大事業	051 学校給食管理事業		決算書 P. 223 教育委員会事務局 学校教育課
中事業	16 丸岡学校給食管理事業		
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
	241,092 千円	237,972 千円	3,120 千円
前年度	239,343 千円	233,842 千円	5,501 千円
主な	諸収入	小学校給食負担金	102,946 千円
特定	諸収入	中学校給食負担金	61,089 千円
財源	諸収入	幼稚園給食負担金他	2,729 千円
【事業の目的】 「園児、児童、生徒が生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う、安全で美味しく、栄養バランスのとれた給食」を提供することにより、健康増進、体位向上を図るとともに、学校給食における正しい食事のあり方や望ましい食習慣等、食に関する指導の充実を図る。			
【事業の概要】 ◆丸岡学校給食管理事業 本庁 3,523 千円 ○旅費 8千円 ○需用費 739千円 修繕料 給食用器具等修繕料 555千円 ・平草小(水栓上部取替、冷凍庫・消毒保管庫修繕他) ・長畝小(フードプロセッサ・ガス回転釜・食品温度計修繕他) ・高椋小(ガス回転釜・排気ファン修繕) ・磯部小(冷凍冷蔵庫・牛乳保冷庫・回転釜修繕他) ・明草小(食品温度計・ガス回転釜修繕) 脂材料費 コシヒカリ給食推進事業 184千円 390千円 食料検査 (自校式小学校 5校 1品) 57千円 調理師等腸内細菌検査 (年24回) 280千円 ノロウイルス抗原検査 (年1回) 53千円 721千円 ○委託料 調理場内害虫駆除委託料 1,665千円 ○備品購入費 平草小学校トレイ1,070枚・一重缶・塩分系・粘着マット			

【次頁へ】...

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 04 学校給食費
大事業	051 学校給食管理事業		決算書 P. 223 教育委員会事務局 学校教育課
中事業	16 丸岡学校給食管理事業		
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
	… (前頁より)		
◆丸岡学校給食管理事業 丸岡 234,449 千円 5校3園 (平草小・長畝小・高椋小・磯部小・明草小・平草幼・高椋幼・磯部幼) の給食を提供 ○需用費 112,110 千円 給食用消耗品費 1,625千円 光熱水費 (ガス) 7,947千円 脂材料費 (給食材料費及び牛乳代) 102,538千円			
3校 (丸岡中・丸岡南中・鳴鹿小) の給食を提供 ○需用費 10,082 千円 給食用消耗品他 123 千円 脂材料費 (給食材料費及び牛乳代) 9,959 千円 ○委託料 学校給食調理業務等委託料 112,257 千円 ・Cネットふくい委託分 (鳴鹿小) 13,876 千円 ・Cネットふくい委託分 (丸岡南中) 44,839 千円 ・ (有) ランチサーブ委託分 (丸岡中) 53,542 千円			
給食の状況		給食延数	
		642,843食	
【事業の成果と改善点等】 丸岡地区の園児、児童、生徒に対し安全で安心な学校給食を提供することができた。今後、地産地消をなおいっそう推進するために、市担当課や農業関連業者等と連携しながら、新鮮で安全な食糧の買と量の供給体制について定期的に協議する。			
【事業の目標値と実績等】			
目標値		実 績	
地産食糧の使用率		50%	52.3%

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 01 社会教育総務費
大 事 業	051 社会教育事業		決 算 書 P. 199
中 事 業	06 社会教育団体補助事業		所 管 部 局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予 算 額	当初	決 算 額	不 用 額
	2,346 千円	2,010 千円	336 千円
前年度	2,550 千円	2,306 千円	244 千円
主 本			千円
特 定			千円
財 源			千円

【事業の目的】

補助金の交付により社会教育団体の育成と活動の促進を図る。

【事業の概要】

○補助金

- 坂井市PTA連合会事業補助金 2,010千円
- 青少年育成団体運営補助金 250千円
- ・ポニースカウト第5団 210千円
- ・ガールスカウト第17団 70千円
- ・ガールスカウト第20団 70千円
- 坂井市かるた協会事業補助金 350千円
- 坂井市女性の会運営補助金 1,200千円

【事業の成果と改善点等】

社会教育団体の育成と支援に努め、地域社会の活力向上や市民の学習活動に対する高次の向上、社会教育活動を通じた市民の交流、青少年の健全育成等を図った。なお、各団体には、会費収入等自己財源の確保と補助金依存割合の適正化を促した。また、ポニースカウト第6団については、団員数の減少に伴い、補助金の辞退があった。

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 01 社会教育総務費
大 事 業	051 社会教育事業		決 算 書 P. 199
中 事 業	01 社会教育事務事業		所 管 部 局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予 算 額	当初	決 算 額	不 用 額
	1,239 千円	1,111 千円	128 千円
前年度	1,382 千円	1,292 千円	90 千円
主 本			千円
特 定			千円
財 源			千円

【事業の目的】

社会教育行政全般について、調査及び審議をとおして答申・建議を行うとともに、地域の課題や市民の要望を反映した社会教育の推進を図る。また、生涯学習講演会を開催し、地域の活性化を図る。

【事業の概要】

社会教育法に基づく社会教育委員の設置・運営

- 報酬 510千円
- 報償費 11千円
- 旅費 40千円
- 需用費 29千円
- 事務用消耗品費 8千円
- 印刷製本費 21千円
- 講演会業務委託 427千円
- 委託料 94千円
- 負担金
- 県社会教育委員連絡協議会負担金 39千円
- 県視聴覚教育連絡協議会負担金 20千円
- 東海北陸社会教育研究会負担金 6千円
- 県社会教育研究会参加負担金 14千円
- 県社会教育連絡協議会会費 15千円

【事業の成果と改善点等】

公民館のコミュニケーションセンター移行に伴う、社会教育の推進体制について、社会教育委員の会議を3回開催した。また、坂井市合宿通学事業の実行委員としての事業視察や各種研修会等への参加、子ども会新聞コンクールの審査、青少年健全育成推進大会、心の教育講演会等へ参加などの活動を行った。
また、生涯学習講演会には90人の参加があり、「夢をあきらめない」と題して、プロ車椅子ダンサー 奈佐誠司氏による新しいスタイルの人権講演会を開催することができた。

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 01 社会教育総務費	決 算 書 P. 201
大 事 業	151 市民運動推進事業			
中 事 業	01 市民運動推進事業			
予 算 額	当初	決 算 額	不 用 額	
前年度	363 千円	363 千円	0 千円	
主 な 特 定 財 源	614 千円	464 千円	150 千円	千円 千円 千円
【事業の目的】 市民自らの創意による様々な実践活動を通して、市民憲章に根ざした活力ある住みよいふるさとづくりの推進を図る。				
【事業の概要】 ○負担金 坂井市民運動推進協議会負担金 363千円 あすの福井県を創る協会負担金 168千円 195千円				
第9回坂井市花壇コンクール 審査日 8月25日(月) 三国地区 8月26日(火) 丸岡地区 8月27日(水) 春江地区 8月28日(木) 坂井地区 場 所 市内の花壇 参加数 54団体 坂井市ふるさとづくり大会 期 日 12月7日(土) 場 所 みくに文化未来館 内 容 坂井市市民運動実践者表彰 実践発表 記念講演				
【事業の成果と改善点等】 坂井市民運動推進協議会が市民運動への意識向上と推進を図り、より一層豊かで明るく、住みよくなるまちづくりを旨として「坂井市ふるさとづくり大会」を開催した。花壇コンクールの参加が昨年度に比べ6団体が増えたが、平成30年の福井県団体開催の花でのおもてなしに向けて、さらに参加地区団体への活動推進を図る。				

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 04 国際交流推進費	決 算 書 P. 203
大 事 業	001 国際交流推進事業			
中 事 業	06 国際交流派遣事業			
予 算 額	当初	決 算 額	不 用 額	
前年度	9,311 千円	9,023 千円	288 千円	
主 な 特 定 財 源	9,111 千円	8,595 千円	516 千円	5,000 千円 千円 千円
海外派遣参加者負担金				
【事業の目的】 国際理解教育の一環として、坂井市内の中学校の生徒を英国に派遣し、ホームステイ、授業参加、日本文化紹介(英語)を通して外国の生活を体験することにより、国際化時代に対応できる青少年を育成する。また、成果を壁新聞等で各中学校に掲示し、体験の共有化を図る。				
【事業の概要】 ○派遣期間 平成27年3月11日(水)~20日(金) 10日間 ○派遣先 英国ウエールズカーディフ市 / オックスフォードおよびロンドン ○派遣人数 生徒 25人(男子9人、女子16人) 引率者 5人 (市内在住で市内中学校の2年生に在学する生徒) ○報酬費 選考委員謝礼(3名) 50千円 交流先記念品 49千円 事前研修講師謝礼(11名) 44千円 引率者旅費(5名) 143千円 ○旅費 118千円 ○需用費 56千円 16千円 消耗品費 食糧費 印刷製本費 国際交流事業手配業務委託料 国際電話使用料(携帯) 8,495千円 6千円				
【事業の成果と改善点等】 約半年をかけた事前研修により、派遣団員が英語コミュニケーション能力を磨くことができた。その後、現地でホームステイや授業参加等を通して団員同士や英国生徒との交流を深め、生の英語や異文化に触れる貴重な体験を積み、国際的な感覚を身に付けることができた。				

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 青少年健全育成費
大事業	001	青少年健全育成事業				決算書 P. 203
中事業	01	子ども会育成事業				所管 部局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予算額	当初		決算額		不	用額
前年度		2,140 千円		2,138 千円		2 千円
主な 特定 財源		2,140 千円		2,137 千円		3 千円
<p>【事業の目的】 幼少年期から、家族や先生以外の地域の大人と関わる機会を提供し、地域に根ざした様々な活動体験を通して子どもたちを健やかに育てていくとともに、青少年のリーダーとなる人材の育成を行う。</p>						
<p>【事業の概要】 ○負担金、補助金 2,138千円 福井県子ども会育成連合会負担金 64千円 坂井地区子ども会育成連絡協議会負担金 90千円 坂井市子ども会育成連絡協議会運営補助金 1,984千円</p>						
<p>【事業の成果と改善点等】 青少年のリーダーとなる人材の育成を行うことを目的に、坂井市子ども会育成連絡協議会を事業主体として、子ども会活動の支援や組織の育成を図った。今後も継続して研修を行い、子ども会活動の活性化を推進していく。また、子ども会行事のドッジボール大会をより幅広い参加を促すため、子ども会活動として取り組みやすく安全に活動できるドッジボールに変更することとした。</p>						

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 国際交流推進費
大事業	001	国際交流推進事業				決算書 P. 203
中事業	11	国際交流招聘事業				所管 部局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予算額	当初		決算額		不	用額
前年度		1,613 千円		1,478 千円		135 千円
主な 特定 財源		0 千円		0 千円		0 千円
<p>【事業の目的】 国際社会を生き生きする児童・生徒の資質向上を目指し、英国の交流先であるカーディフ市の生徒を招聘し、ホストファミリー等の体験を通じ、市民の国際理解を進める。また、英国生徒が市内中学校の授業や交流会に参加することにより、市内中学生の国際的な視野を広める。</p>						
<p>【事業の概要】 〈招聘期間〉 平成26年7月3日(木)～10日(木) 8日間 〈招聘人数〉 生徒 24人(男子12人、女子12人) 引率者 5人 (プラスチックコンプレックススクール、カントニアハイスクール) ○報酬費 23千円 ○需要費 265千円 体験活動協力者等謝礼 消耗品費 77千円 食糧費 188千円 事業運営委託料 1,190千円</p>						
<p>【事業の成果と改善点等】 平成24年度以来の招へい事業を実施し、ホストファミリーを中心に異文化交流を進めることができた。また、受入れ校(坂井、丸岡南中学校)でも、授業参加や交流会の開催を通じて、国際交流体験を幅広く行うことで、市内中学生や市民に対して国際理解教育を進めることができた。</p>						

予算款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 青少年健全育成費
大事業	001	青少年健全育成事業			決算書 P. 205
中事業	06	成人式事業			所管 教育局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予算額	当初	決算額		不 用 額	
前年度	1,353千円	1,259千円		94千円	
主な 特定 財源	1,349千円	1,199千円		150千円	
【事業の目的】 新成人の門出を祝福するとともに、一人ひとりが成人したことを自覚し、これから社会の中で自主的・協力的に行動するよう激励する。					
【事業の概要】 〈期 日〉 平成27年1月17日(日) 午後1時30分～ 〈会 場〉 ハートピア春江 〈対象者〉 新成人1,137人 〈参加者〉 新成人911名(男性452人、女性459人 出席率80.1%)					
○報償費 802千円 成人式実行委員等謝礼(16名) 95千円 記念品等(アルバム) 707千円 成人式入費 表彰式旅費(東京) 実行委員1名 26千円 171千円					
○旅費 26千円 ○需用費 171千円 消耗品費 88千円 食糧費 36千円 印刷製本費 47千円					
○役務費 132千円 通信運搬費 130千円 手数料 2千円					
○使用料 128千円 会場使用料					
【事業の成果と改善点等】 参加した新成人一人ひとりが成人したことを自覚するとともに、今回のテーマである「∞～infinity(インフィニティ)」に込められた、自分の将来の希望や可能性は無限大であり、何事にもチャレンジしていこうという新たな決意をするきっかけとなった。 【事業の実績等】					
成人式出席率				平成26年度	平成25年度
				80.1%	80.9%

予算款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 青少年健全育成費
大事業	001	青少年健全育成事業			決算書 P. 205
中事業	11	わんぱく少年団事業			所管 教育局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予算額	当初	決算額		不 用 額	
前年度	388千円	327千円		61千円	
主な 特定 財源	357千円	280千円		77千円	
【事業の目的】 自然の中で行う様々な体験を通じて、仲間との協力の大切さを学びとともに自立心の向上を図り、人との関わりや今後の人生をより豊かに過ごせるような積極性を身につけることを目的とする。					
【事業の概要】 〈名 称〉 「2014 SAKAWANぱく少年団」 〈対象者〉 坂井市内小学校5・6年生29人 〈実施期間〉 学校連休日・夏休み(6月～2月) 10回 〈実施回数〉 〈実施内容〉 結団式、スノーケリング体験、キャンプ、ヨット体験、ウォークラリー、トレッキング、ディスクゴルフ、オルゴール作り、クロスカントリースキー、修了式					
○報償費 30千円 協力者謝礼(山の会) 200千円					
○需用費 60千円 140千円 消耗品費 食糧費 傷害保険料 施設使用料等					
○役務費 23千円 ○使用料 74千円					
【事業の成果と改善点等】 自然の中で行う体験を通して子どもたち自らの可能性を上げ、仲間とコミュニケーションを取りながら協力を学ぶことができた。この事業を通じて自然体験活動の重要性を再認識することができた。また、この活動をきっかけに他の活動においても積極的に取り組む姿が見られるようになった。今後も、子どもたちが参加したくなるような魅力的な活動を実施していく。 さらに、この事業にジュニアリーダーが関わること、ジュニアリーダーのメンバー確保にも繋がった。					

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 青少年健全育成費
大事業	001	青少年健全育成事業	決算書			
			P. 205			
中事業	16	青少年育成坂井市民会議事業	所管部局			
			教育委員会事務局			
			生涯学習スポーツ課			
予算額	当初		決算額		不用額	
前年度		2,126千円		2,126千円		0千円
主な特定財源						0千円

【事業の目的】
 青少年問題のもつ重要性に鑑み、広く市民の総意を結集して「青少年育成坂井市民会議」を組織し、次代を担う青少年の健全な育成を図る。

【事業の概要】
 青少年育成坂井市民会議の主な活動

期日	事業名	場所
6月6日(金)	青少年育成坂井市民会議総会	ハートピア香江
7月5日(土)	非行防止一斉キャンペーン	ショッピングセンターイザ
10月22日(水)	心の教育講演会	いなす
11月15日(土)	坂井市青少年健全育成推進大会	たかむく古城ホール
3月13日(金)	図書館カードで購入した図書の贈呈式	丸岡南中学校

○補助金 青少年育成坂井市民会議運営補助金 2,126千円

【事業の成果と改善点等】
 青少年が健全に成長していくための環境づくりや、青少年の健全な心を育てることに貢献することができた。また、新たに青少年育成活動への参加促進を支援する事業として、市の教育「赤ちゃん抱っこ体験学習」について協議し、来年度より実施することとした。

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 青少年健全育成費
大事業	001	青少年健全育成事業	決算書			
			P. 205			
中事業	21	放課後子ども教室推進事業	所管部局			
			教育委員会事務局			
			生涯学習スポーツ課			
予算額	当初		決算額		不用額	
前年度		4,000千円		3,915千円		85千円
主な特定財源		3,700千円		3,302千円		398千円
		放課後子どもプログラム事業補助金				2,232千円

【事業の目的】
 公民館等で、様々な放課後子ども教室を実施し、子どもたちに安全な居場所や学習・体験活動の機会を提供する。

【事業の概要】
 主に公民館で、学習アドバイザーや安全管理員など、学校・家庭・地域の連携協力推進事業の一部として、地域の方々の協力を得て実施。各地域の実情に合わせてながら、書道や絵画、読書感想文教室など長期休暇の休題を中心とした教室を開催したり、生け花教室、三味線教室、コーラス教室など定期的に教室を開催したりするなど、子ども達の安全な居場所の確保に努めた。

○委託料 放課後子ども教室実施委託料 (25教室) 3,915千円

【事業の成果と改善点等】
 地域のボランティアの協力を得て、多様な体験・活動をすることができ、安全・安心な子ども達の活動拠点を設けることができた。今後は、放課後児童クラブとの連携を図り実施することも検討していく。

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 05 青少年健全育成費
大 事 業	001 青少年健全育成事業	決 算 書 P. 205	
中 事 業	26 合宿通学事業	所 管 部 局	教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予 算 額	当初	決 算 額	不 用 額
	1,524 千円	1,342 千円	182 千円
前年度	1,524 千円	1,316 千円	208 千円
主 な 特 定 財 源			千円 千円 千円

【事業の目的】
公民館等の公共施設に3泊4日（または2泊3日）で宿泊し、自分の身の回りのことはすべて自分で行いながら学校に通学することにより、日常生活における家族の苦労や、愛の深さに気付き、感謝する気持ちを育てる。

【事業の概要】

期 間	場 所	対 象 者	参加人数
6月12日(木)～14日(土)	香江中公民館	大石小学校4年生	41名
9月25日(木)～14日(土)	坂井木部公民館	木部小学校4年生	19名
10月2日(木)～4日(土)	丸岡公民館	平草小学校4年生	45名
10月29日(水)～11月1日(土)	三國公民館	雄島小学校6年生	41名
合 計			146名

○委託料

合宿通学事業業務委託料

1,342千円

【事業の成果と改善点等】

長期間宿泊での日常生活体験は、学校教育では得られない大変貴重な体験であり、事業目的に沿った効果が得られた。

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 05 青少年健全育成費
大 事 業	001 青少年健全育成事業	決 算 書 P. 205	
中 事 業	31 坂井・延岡ジュニア交流事業	所 管 部 局	教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予 算 額	当初	決 算 額	不 用 額
	718 千円	699 千円	19 千円
前年度	1,311 千円	1,091 千円	220 千円
主 な 特 定 財 源			千円 千円 千円

【事業の目的】

宮崎県延岡市と坂井市の姉妹都市交流事業の一環として、小学校児童を対象に両市の名勝旧跡を学習することを通じて人的交流を図っていく中で、将来的に両市の縁を強めていくことを目的とする。

【事業の概要】

1年ごとに坂井市と延岡市を相互に訪問し交流を行っている。5回目となる今年度は延岡市の小学生を招聘し、坂井市の小学生と交流した。

〈期 間〉 平成26年8月19日(火)～21日(木) 3日間
 〈参加者〉 坂井市内小学5・6年生20名、市P連2名、事務局3名
 延岡市内小学5・6年生18名、市P連2名、事務局2名

○報償費(記念品)

26千円
214千円

○需用費

消耗品費 34千円
食糧費 180千円

16千円

○役務費

通信運搬費 2千円
傷害保険料 14千円

443千円

○使用料

施設使用料 392千円
入場料 51千円

【事業の成果と改善点等】

両市とも隊員同士が仲良くなり、別れの際には手紙のやり取りを約束するなど、子どもたちの中では確かに交流が続いている様子を感じ取ることができた。今回は5回目であるが、継続していく中で、交流のスタイルも今後検討していく必要がある。

予 算 款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 青少年健全育成費
大事業	051 心の家庭教育支援事業				決 算 書 P. 205
中事業	01 心の家庭教育支援事業				教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予算額	当初	決 算 額	不 用 額		
	1,319 千円	1,079 千円	240 千円		
前年度	1,319 千円	1,300 千円	19 千円		
主な 特定 財源					

【事業の目的】
 家庭の教育力の向上を図るため、現在子育て中の親が子育てに関する情報や学習機会を得られるよう支援体制を作り、地域全体で家庭教育を支えていく基盤の形成を促進する。

【事業の概要】

- ・子育て講座
 小学校を中心に多くの親が集まる機会（就学時検診時等）を活用して、家庭教育についての学習機会を提供した。（9校）
- ・家庭教育支援チーム
 元教員、元保育士・子育て経験者などで坂井市家庭教育支援チームを結成し、小学生などの子どもを持つ親（家庭）の心の教育と支援を行った。
- ・広報紙の発行
 子育てに関する情報やアドバイスなどを掲載した広報紙「ほやほや」を年4回で発行した。

○ 報償費	1,034 千円
子育て講座講師謝礼	90 千円
家庭教育支援チーム員手当	944 千円
○ 需用費	45 千円
消耗品費	33 千円
食糧費	12 千円

【事業の成果と改善点等】

今年度は、小学校の就学時健康診断の時だけでなく、学校で機会をとらえていただいたことで、昨年度より2講座多く実施することができた。また、家庭教育支援チームとの懇談会を開催した小学校もあり、家庭教育に関する情報提供や情報の共有の機会をより多く持つことができた。今後このような機会をとらえて、保護者に子育てについて見つけ出していただく機会を提供していく。

予 算 款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	06 青少年愛護センター費
大事業	001 愛護センター事業				決 算 書 P. 205
中事業	01 愛護センター事業				教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予算額	当初	決 算 額	不 用 額		
	13,458 千円	10,217 千円	3,241 千円		
前年度	13,464 千円	12,537 千円	927 千円		
主な 特定 財源	県支出金	青少年愛護センター運営費補助金			391 千円 千円 千円

【事業の目的】

青少年の健全な育成を図るとともに、これを阻害するおそれのある行為を防止することによって、青少年の健全育成を図る。

【事業の概要】

- 賃金
 7,922 千円 |
- 報償費
 1,126 千円 |
- 需用費
 701 千円 |
- 愛護センター職員賃金
 |
- 一般補導員手当
 230 千円 |
- 消耗品費
 368 千円 |
- 燃料費
 35 千円 |
- 食糧費
 68 千円 |
- 修繕料
 |
- 役務費
 106 千円 |
- 通信運搬費
 15 千円 |
- 手数料
 37 千円 |
- 自動車保険料
 54 千円 |
- 委託料
 315 千円 |
- エンゼルロード警備保障委託
 259 千円 |
- コピー機保守点検委託
 56 千円 |
- 賃借料
 4 千円 |
- コピー機リース料
 |
- 負担金
 35 千円 |
- 公課費
 8 千円 |
- 全国青少年愛護センター連絡協議会負担金
 |
- 自動車重量税
 |

【事業の成果と改善点等】

今年度も一般補導員と各自治区懇談会や合同巡回街頭補導を実施した。今後さらなる関係機関と連携した補導体制の充実を図っていく。

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 01 保健体育総務費
大事業	051	スポーツ推進委員運営事業	決 算 書 P. 217
中事業	01	スポーツ推進委員運営事業	所管 部局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
前年度	2,599 千円	2,539 千円	60 千円
主な 特定 財源	2,006 千円	1,951 千円	55 千円 千円 千円

【事業の目的】
スポーツ推進委員により、スポーツ活動の推進やスポーツイベントへの協力などを行
い、市のスポーツ振興を図る。

【事業の概要】

- 地域のスポーツの推進役として地域住民のスポーツニーズを把握し必要な取り組みを行なった。また、市民が自主的なスポーツ活動を生涯にわたり継続して行なうことが出来るようサポートした。
- マリンスポーツの普及・指導 15回/年
- 出前ニューズスポーツ講座の開催 20回/年（派遣依頼分を含む）
- ウォーキング、ニューズスポーツ教室、ニューズスポーツ大会
- 各種大会への協力 坂井市古城マラソン大会、坂井市民スポーツ祭他
- 会議等の開催 全大会15回、部会等17回、研修会2回
- 報酬 体育指導委員報酬（@32千円×46人） 1,472千円
- 報償費 講師謝礼 5千円
- 旅費 費用弁償・特別旅費 201千円
- 需用費 全国スポーツ推進委員研究協議会（岩手県盛岡市） 676千円
- 北陸地区スポーツ推進委員研修会（石川県輪島市）
- 消耗品費
- 定期刊行物購読料・啓発用消耗品費 84千円
- 役務費 備書保険料 101千円
- 負担金 会議・研修会参加負担金・県体指協議会負担金
県体指導委員協議会費

【事業の成果と改善点等】

ニューズスポーツ教室・大会の企画運営をはじめ、古城マラソン・市民スポーツ祭への協力、マリンスポーツの普及など、市民のスポーツによる健康づくりに貢献できた。特に、健康都市宣言にあわせ、市民の健康増進を図る目的で、新たにマリンスポーツのDVDを作成するなど、マリンスポーツの普及・指導に力を入れた。

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 01 保健体育総務費
大事業	101	保健体育事業	決 算 書 P. 217
中事業	01	保健体育事務事業	所管 部局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
前年度	127 千円	8 千円	119 千円
主な 特定 財源	378 千円	168 千円	210 千円 千円 千円

【事業の目的】
保健体育事務事業を実施することによりスポーツ振興を図る。

【事業の概要】

- 負担金 8千円
県立武道館協議会負担金 4千円
体育施設協会負担金 4千円

【事業の成果と改善点等】

スポーツ振興計画に基づき、保健体育事務事業を実施した。
なお、スポーツ振興審議会については、今後のあり方を含めて検討する。

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 01 保健体育総務費
大事業	151 国体推進事業		決 算 書 P. 217
中事業	01 国体推進事業		所管 部局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予算額	当初 補2号 補7号	決 算 額	不 用 額
	89,300 千円	86,745 千円	2,555 千円
前年度	634,005 千円	625,817 千円	8,188 千円
主な 特定 財源	国庫支出金 保健体育費補助金 (国体競技施設整備事業補助金) 市債 合併特別事業債		37,901 千円 36,000 千円

【事業の目的】
平成30年に福井県で開催される福井しあわせ元気国体において、坂井市では、サッカー競技とバレーボール競技が開催されるが、本市を訪れる選手・役員をはじめ応援観戦される人々が十分満足する魅力あふれる大会となるよう、開催準備を円滑に進める。

- 【事業の概要】
- 委託料
 - 丸岡スポーツランド サッカースタジアム施設整備検討計画書作成業務 4,601千円
 - 丸岡スポーツランド サッカースタジアム施設改修実施設計委託料 2,246千円
 - 丸岡スポーツランド サッカースタジアム施設改修実施設計委託料 2,355千円
 - 工事請負費
 - 丸岡スポーツランド サッカースタジアム改修工事 (天然芝張替工) 78,141千円
 - 丸岡スポーツランド 人工芝グラウンド 防球ネット改修工事 75,803千円
 - 丸岡スポーツランド サッカースタジアム改修工事 1,593千円
 - 丸岡スポーツランド サッカースタジアム修繕工事 745千円
 - 商品購入費
 - 施設用備品購入費 (人工芝メンテナンス専用機) 4,003千円

【事業の成果と改善点等】
福井しあわせ元気国体のサッカー競技会場の一つとなる丸岡スポーツランドサッカースタジアム改修工事 (天然芝張替工) 及びサッカー場施設改修の実施設計を実施した。今後、国体開催に向けて、計画的に施設整備を進めていく必要がある。

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 02 体育振興費
大事業	001 スポーツ振興事業		決 算 書 P. 217
中事業	01 スポーツ大会運営事業		所管 部局 教育委員会事務局 生涯学習スポーツ課
予算額	当初 補7号	決 算 額	不 用 額
	5,857 千円	5,856 千円	1 千円
前年度	6,720 千円	6,702 千円	18 千円
主な 特定 財源	雑入 (大会参加料)		37 千円 千円 千円

【事業の目的】
誰もが気軽に参加できるスポーツ活動の場を提供し、市民が生涯にわたって豊かなスポーツライフを楽しむよう推進するとともに、各種競技大会を支援することにより市のスポーツ振興を図る。

- 【事業の概要】
- 坂井市古城マラソン大会 6月1日 (日) ゲストラランナー 湯田友美
参加者数 3,631人 (H25 3,639人)
 - 坂井市民スポーツ祭 10月13日 (月・祝)
参加者数 2,161人 (台風接近に伴い一部中止の種目あり)
- 需用費
 - 消耗品費 (大会・行事用消耗品費) 69千円
 - 食糧費 (行事等用) 50千円
 - 傷害保険料 32千円
 - スポーツ大会委託料 4,800千円
 - 坂井市民スポーツ大会 2,300千円
 - 坂井市古城マラソン大会 2,500千円
 - 補助金
 - 坂井市古城カップサッカー大会補助金 700千円
 - 坂井・奥越地区高等学校野球大会運営事業補助金 100千円
 - 坂井市広域スポーツ大会事業補助金 105千円

【事業の成果と改善点等】
各種大会を開催し、スポーツの振興を図ることができた。マラソン大会については、毎年多くの県内外の方々の参加があり地域活性化に貢献している。今年度の市民スポーツ祭については、台風の接近により一部縮小しての開催であったが、スポーツイベントとして市民にインパクトを与え印象づけることにより、スポーツをはじめめる動機づけになっている。

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 02 体育振興費	決 算 書
大 事 業	001 スポーツ振興事業	P. 217		
中 事 業	06 スポーツ振興事業	所管 教育委員会事務局 部局 生涯学習スポーツ課		
予算額	当初 補2号 補5号	決 算 額	不 用 額	
	35,490 千円	35,489 千円	1 千円	
前年度	30,667 千円	30,667 千円	0 千円	
主 な 特 定 財 源				

【事業の目的】
坂井市民のスポーツ振興に寄与する団体に対し補助金を交付し、競技スポーツ・生涯スポーツの推進、また、スポーツによる青少年の健全育成を目的とする活動を支援する。また、予選を勝ち抜き、全国大会以上の大会に出場する選手・監督を激励することで、市の競技スポーツの振興を図る。

【事業の概要】
○報償費 全国スポーツ大会出場激励金 2,845千円
・国体 37名
・全国高等学校総合体育大会 73名
・国際大会 9名
・その他全国大会 247名
計 366名 (72大会)
○需用費 事務用品消耗品費 (金封筒) 5千円
○負担金、補助金 32,639千円
クロカンマラソン大会負担金 1,200千円
坂井市体育協会補助金 26,439千円
坂井市スポーツ少年団補助金 4,000千円
地域密着型トップスポーツ支援事業補助金 1,000千円

【事業の成果と改善点等】
各スポーツ振興団体の活動計画に沿った事業を実施した。また、坂井市体育協会は、指定管理者として施設の管理運営を行なうとともに、市民へのスポーツ普及を進め、自主事業として各種スポーツ教室等を開催し自助努力を行なった。今後も効果的に効果のある団体運営を推進し、自主運営力を高める必要がある。国際大会、全国大会に出場する選手・監督に対し、激励金を交付し、大会での活躍を激励することにより、競技スポーツの振興を図ることができた。

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 03 体育施設費	決 算 書
大 事 業	001 体育施設管理事業	P. 219		
中 事 業	01 体育施設管理事業	所管 教育委員会事務局 部局 生涯学習スポーツ課		
予算額	当初 補1号 補2号 補7号	決 算 額	不 用 額	
	83,738 千円	81,276 千円	2,462 千円	
前年度	72,302 千円	70,866 千円	1,436 千円	
主 な 特 定 財 源	使用料 学校体育施設使用料 特定 国庫支出金 社会資本整備総合交付金 財源 諸収入 雑入 (三国運動公園野球場フェンス広告料ほか)			

【事業の目的】
スポーツ環境の整備充実のため、体育施設の適切な維持管理を推進し、施設の安全性の確保と利用の促進を図る。

【事業の概要】
○旅費 62千円
○需用費 修繕料 (体育施設修繕費) 392千円
○役務費 手数料・火災保険料 (公有建物共済分担金) 384千円
○委託料 耐震診断等業務委託料 (三国体育館) 8,957千円
学校開放事業委託料 3,272千円
5,685千円
○使用料及び賃借料 土地借上料 29,958千円
○工事請負費 体育施設整備工事費 26,524千円
丸岡体育館屋根防水補修、丸岡運動公園テニスコート芝補修、
三国運動公園屋内温水プール監視装置修繕、
坂井グラウンド防球ネット設置、三国体育館消火栓設備増設、
春江B&G海洋センター体育館第2競技場床改修
施設用備品購入費 9,774千円
AED購入、三国運動公園陸上競技場競技用備品他
○負担金 5,006千円
B&G地域海洋センター連絡協議会負担金 35千円
指定管理者修繕料負担金 4,971千円
○補償金 219千円
体育施設周辺補償費

【事業の成果と改善点等】
丸岡体育館屋根防水補修、丸岡運動公園テニスコート芝補修、三国運動公園屋内温水プール監視装置修繕、坂井グラウンド防球ネット設置、三国体育館消火栓設備増設、春江B&G海洋センター体育館第2競技場床改修の整備を実施した。また、体育施設の老朽化に伴い施設の統廃合を含め整備の検討を図る。

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 03 体育施設費
大事業	001 体育施設管理事業		決 算 書 P. 219
中事業	06 体育施設指定管理事業		所管 部局
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
	220,764 千円	220,764 千円	0 千円
前年度	210,300 千円	210,300 千円	0 千円
主な 特定 財源			千円 千円 千円

【事業の目的】
坂井市内の体育施設について指定管理者制度を導入することにより、民間の専門的な技術を活用した利用者サービスの向上と最適な施設の維持管理を図ること、市民のスポーツ活動を促進する。

【事業の概要】
坂井市内44の体育施設のうち、三国運動公園屋内温水プール、丸岡フィットネスセンター及び丸岡B&G海洋センターの3施設については、アクアスポーツ株式会社が、残りの41施設については、公益財団法人坂井市体育協会が、三国体育館、丸岡体育館、春江体育館及び坂井体育館を拠点として管理運営を行なった。

指定管理者名	H24	H25	H26
丸岡B&G・フィットネス・三国屋内温水プール	28,131人	26,065人	27,378人
坂井市体育施設	556,978人	533,898人	609,639人
合 計	585,109人	559,963人	637,012人

○委託料（指定管理者委託料）
坂井市屋内温水プール・フィットネスセンター 220,764千円
坂井市体育施設 40,935千円
179,829千円

【事業の成果と改善点等】
指定管理者による民間のノウハウを活用しながら、市民サービスの向上と経費の節減を図られた。昨年度同様に平成25年度から丸岡B&G海洋センター・フィットネスセンターと三国運動公園屋内温水プールを一括募集した中で、更なるスケールメリットによる市民の利便性の向上、事務の効率化及びコスト削減が図られた。

予 算 款	10 教育費	項 06 保健体育費	目 01 保健体育総務費
大事業	151 国体推進事業		決 算 書 P. 217
中事業	01 国体推進事業		所管 部局
予算額	当初	決 算 額	不 用 額
	2,700 千円	2,700 千円	0 千円
前年度	0 千円	0 千円	0 千円
主な 特定 財源			千円 千円 千円

【事業の目的】
平成30年開催の福井しあわせ元気国体に向け、平成29年開催のプレ大会、平成30年開催の本大会を円滑で具体的に計画するため、坂井市準備委員会を設立し多種多様の意見を取り入れながら効果的な準備計画を策定する。

【事業の概要】
○負担金
福井しあわせ元気国体坂井市準備委員会負担金 2,700千円
事業費（会議費、啓発用品費）
7/31設立発起人会を開催
9/8設立総会・第1回総会の両会議を開催
啓発用品の主な内容として会場看板の設置、のぼりなど広報啓発用を購入

事務局費（先催員調査経費、事務用品費）
長崎国体（諫早市、佐世保市、雲仙市、島原市）視察
長崎大会（長崎市、島原市）視察
和歌山リハーサル大会（上富田町、橋本市、紀の川市）視察 2回
長崎概要説明会 諫早市、島原市の両市に参加
和歌山先催員概要説明（田辺市、御坊市）視察
事務用品の主なものとしてビデオ、カメラ2セット等、記録用品を購入

【事業の成果と改善点等】
平成26年9月に総勢144名の委員をもって福井しあわせ元気国体坂井市準備委員会を発足し、主に福井国体の広報啓発や先催員の視察研修を行った。
今後は、広く市民に広報するとともに、準備計画の細部にわたって協議する必要がある。

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 08 文化振興費
大 事 業	001 文化振興事業		決 算 書 P. 207 教育委員会事務局 文化課
中 事 業	01 文化振興事業		
予 算 額	当初	決 算 額	不 用 額
	710 千円	632 千円	78 千円
前年度	8,643 千円	7,939 千円	704 千円
主な 特定 財源	香江陶芸工房使用料		40 千円 千円 千円

【事業の目的】
全国大会に出場する市民に対し、大会での活躍を激励することにより、文化芸術の向上を図る。また、市民が主体となって活動する「坂井市文化未来会議」を開催し、文化活動の振興を図る。

【事業の概要】
○ 報償費

- 全国大会出場激励金 234千円
- 協力者謝礼（視察研修） 230千円
4千円
- 需用費 219千円
- ・ 消耗品費（事務用品） 2千円
- ・ 食糧費（会議用お茶） 4千円
- ・ 光熱水費（香江陶芸工房、電気料、上下水道料） 213千円
- 役員費 7千円
- 使用料及び賃借料 172千円
- ・ 駐車場使用料 3千円
- ・ 土地賃上料 154千円
- ・ 有料道路通行料 4千円
- ・ 入場料 11千円

【事業の成果と改善点等】
本年は、1団体及び個人で26名の全国大会出場者に激励金を贈り、大会での活躍を激励した。坂井市文化未来会議では、金沢市に先進地視察を行い、市民による文化施設の運営方法等について研修を行った。（研修1回、会議2回）今後は、課題である若年層への文化の継承やネットワークを使った文化振興について、より深く掘り込んでいく。

文化未来会議視察：10月3日開催 金沢市民芸術村、21世紀美術館

【事業の実績等】

指標名	平成26年度	平成25年度
全国大会出場者	56人	16人

団体 三国高校吹奏楽部：30名を含む

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 08 文化振興費
大 事 業	001 文化振興事業		決 算 書 P. 209 教育委員会事務局 文化課
中 事 業	06 文化団体補助事業		
予 算 額	当初	決 算 額	不 用 額
	29,067 千円	28,154 千円	913 千円
前年度	23,672 千円	23,215 千円	457 千円
主な 特定 財源			千円 千円 千円

【事業の目的】
地域性豊かな伝統文化の継承と、文化活動の振興を図ることを目的に、公益財団法人丸岡文化財団、及び坂井市文化協会の実施する文化活動事業を支援する。

【事業の概要】
○ 補助金

- 丸岡文化財団運営補助金 28,154千円
- 坂井市文化協会事業補助金 25,554千円
2,600千円

【事業の成果と改善点等】
坂井市文化協会は初めて総合美術展を開催し、幅広い層から出展があり、文化振興に大いに寄与した。そのほか、子ども文化祭を行うなど、若年層の文化育成に努めた。丸岡文化財団は、今年度も一筆啓上賞、梨一賞など文芸賞によるまちづくり事業を推進した。また子ども歌舞伎では、「喜有福満祭提灯（よるこひありやふくみつるまつりちやうちん）」を開催し好評を得た。今後も文化活動の振興と、地域の特色ある文化の発信を図っていく。

【事業の実績等】

指標名	平成26年度	平成25年度
文化協会会員数	2,888人	2,909人
子ども文化祭参加団体	26団体	28団体
一筆啓上賞応募数	33,236通	41,237通
梨一賞応募数	1,629句	1,726句

第13回子供歌舞伎公演開催 入場者 1,200名
かまぼこ板の絵とのころボ展開催：9日間 福井大学付属病院、
共催展示：12日間 東京都港区

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 08 文化振興費
大 事 業	001 文化振興事業		決 算 書 P. 209
中 事 業	11 文化活動支援事業		所管 部局 教育局 文化課
予 算 額	当初	決 算 額	不 用 額
	38,200 千円	37,943 千円	257 千円
前年度	36,200 千円	35,896 千円	304 千円
主 な 特 定 財 源			千円 千円 千円

【事業の目的】
優れた舞台芸術公演を鑑賞する機会や、発表する場を提供することで、地域の文化芸術水準の向上や活性化を図るとともに、市民の文化活動への積極的な参加を推進する。

- 【事業の概要】
- 委託料 37,943千円
 - ・公演業務委託料(坂井市文化振興事業団(28事業) 32,000千円
 - ・市民文化創造企画支援事業委託料 962千円
 - ・文化祭業務委託料 4,981千円

【事業の成果と改善点等】
公演事業では、クラシック、落語、ミュージカル、ポップスなど、様々なジャンルの事業を開催、また市民参加・育成型の公演を実施し、文化ホールに頼んでもらう工夫を凝らした事業を展開した。文化祭事業では、実行委員会へ委託し、市内各高校からの作品展示が行われるなど若年層の参加を促した。市民の文化力向上を目指し、総合文化祭の運営について検討していく。

【事業の実績等】

指標名	平成26年度	平成25年度
公演事業入場率 (入場者数/設定席数)	87.2%	85.8%
文化祭来場者数	11,487人	10,859人

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 08 文化振興費
大 事 業	001 文化振興事業		決 算 書 P. 209
中 事 業	16 一筆啓上手紙資料館建設事業		所管 部局 教育局 文化課
予 算 額	当初 補1号 補2号	決 算 額	不 用 額
	369,152 千円	123,636 千円	245,516 千円
前年度	0 千円	0 千円	0 千円
主 な 特 定 財 源	社会資本整備総合交付金 合併特別事業債 城周辺整備基金繰入金		12,054 千円 80,100 千円 25,706 千円

【上記決算額内訳】
当該年度分 予 算 額 369,152 千円 決 算 額 123,636 千円
翌年度への繰越額 245,410 千円

【事業の目的】
地域独自の手紙文化を全国に発信し、丸岡城観光の充実と誘客につなげ、地域の活性化を図るため、全国的に知られた「日本一短い手紙 一筆啓上賞」に寄せられた作品や、愛媛県西予市のかまぼこ板の絵とのコラボ作品の展示を行う(仮称)一筆啓上手紙資料館の建設を行う。

- 【事業の概要】
- 役務費 建築確認申請手数料、水道工事検査手数料 45千円
 - 委託料 4,634千円
 - ・手紙資料館設計業務委託料 3,240千円
 - ・丸岡図書館駐輪場設計業務委託料 497千円
 - ・地質調査業務委託料 97千円
 - ・映像制作業務委託料 800千円
 - 工事請負費 118,525千円
 - ・一筆啓上手紙資料館建設工事(建築) 88,020千円
 - ・一筆啓上手紙資料館建設工事(電気) 13,500千円
 - ・一筆啓上手紙資料館建設工事(設備) 8,991千円
 - ・一筆啓上手紙資料館石積工事 7,560千円
 - ・一筆啓上手紙資料館給水栓引込工事 454千円
 - 負担金 432千円
 - ・上水道加入者負担金

【事業の成果と改善点等】
地域文化の発信拠点として丸岡図書館北側を建設地とし、11月11日に着工して基礎工事・木工事の建て方まで終了した。建築確認申請時における調整等により、関連工事に遅れが生じたため、平成27年7月31日まで契約の延長を行った。

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 08 文化振興費	決 算 書
大 事 業	051 文化施設管理運営事業	P. 209		
中 事 業	02 文化の森・文化未来館管理運営事業	所 管 部 局	教育委員会事務局	文化課
予 算 額	当初 補1号	決 算 額	不 用 額	
前年度	183,466 千円	176,915 千円	6,551 千円	
主 な 特 定 財 源	国庫支出金	がんばる地域交付金	1,185 千円	
			34,833 千円	
			千円	
			千円	
【事業の目的】 文化施設の適切な維持管理を行うとともに、市民の文化活動の振興と、文化的賞賛の向上を図る。				
【事業の概要】				
◆文化の森・文化未来館管理運営事業 本庁 176,775千円				
○ 需用費 12,039千円				
・ みにくに文化未来館T型センター取替修繕 4,752千円				
・ ハートピア春江非常用電源装置電置更新 6,534千円				
・ その他の修繕(空調設備、外壁、屋根等) 753千円				
○ 役務費 205千円				
・ ハートピア春江・みにくに文化未来館火災保険料 97,615千円				
○ 委託料 3,820千円				
・ 坂井市文化施設指定管理者委託料				
○ 賃借料				
・ 文化の森敷地借上料(18,875㎡)				
○ 工事請負費				
・ ハートピア春江小ホール舞台照明設備改修工事 63,018千円				
・ ハートピア春江屋上防水工事 49,680千円				
・ ハートピア春江小ホール舞台音響調整卓取替 11,178千円				
○ 負担金 2,160千円				
・ 指定管理者修繕料負担金 78千円				
◆ 省エネ対策事業 本庁 140千円				
○ 使用料 140千円				
・ 7マンド監視システム使用料				
【事業の成果と改善点等】				
ハートピア春江、みにくに文化未来館は共に施設の老朽化が進んでおり、今年度は小ホール舞台照明設備や、T型センターなど舞台周辺の改修を行った。今後も施設の改修・修繕について計画的に実施していく。また、市民の文化芸術活動の拠点として、それぞれの特性を活かしながら、充実した運営を推進していく。				
【事業の実績等】				
指標名	平成26年度	平成25年度		
ハートピア春江入館者	110,055人	159,055人		
みにくに文化未来館入館者	42,891人	14,834人		
みにくに文化未来館の入館者数は算出方法変更により増となった。				

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 08 文化振興費	決 算 書
大 事 業	051 文化施設管理運営事業	P. 209		
中 事 業	21 みにくに龍翔館管理運営事業	所 管 部 局	教育委員会事務局	みにくに龍翔館
予 算 額	当初 補1号	決 算 額	不 用 額	
前年度	35,725 千円	32,571 千円	3,154 千円	
主 な 特 定 財 源	使用料	みにくに龍翔館 入館料	883 千円	
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金	3,520 千円	
	財源 諸収入	即払等頒布代(みにくに龍翔館)ほか	1,430 千円	
			441 千円	
【事業の目的】 坂井市の歴史についての関心を高め、健全な教育、学術および文化の発展に寄与するとともに、歴史的文化遺産を市民共有の財産として適正に収集、保管する。				
【事業の概要】				
◆みにくに龍翔館管理運営事業 本庁 30,180千円				
○ 賃金 4,357千円				
○ 報償費 279千円				
○ 旅費 2千円				
○ 需要費 8,102千円				
・ 消耗品費(事務用消耗品) 364千円				
・ 燃料費(重油・ガソリン・LPガス) 2,302千円				
・ 食糧費(来客用膳) 9千円				
・ 印刷製本費(ポスター・パンフレット・資料印刷) 272千円				
・ 光熱水費(電気・水道料) 3,969千円				
・ 修繕料(施設等修繕・公用車修繕) 1,186千円				
○ 役務費 596千円				
・ 通信運搬費(郵便料・電話料) 202千円				
・ 手数料(公用車検手数料・入館者斡旋手数料等) 118千円				
・ 保険料(火災、自動車保険料等) 276千円				
○ 委託料 15,631千円				
・ 委託料(エレベータ、空調保守整備等) 7,089千円				
・ 全館備蓄委託料・耐震診断等委託料 8,542千円				
○ 使用料及び賃借料(事務機器借上料・山車借上料他) 431千円				
○ 備品購入費(施設用備品・展示用備品・図書購入) 761千円				
○ 負担金(博物館協会等負担金) 9千円				
○ 公課費(公用車重量税) 12千円				
◆みにくに龍翔館展示事業 本庁 2,391千円				
○ 報償費 649千円				
○ 旅費 78千円				
○ 需要費 788千円				
○ 役務費 876千円				
・ 指導謝礼、展示借上謝礼				
・ 費用弁償、特別旅費				
・ 消耗品、ポスター等印刷費				
・ 運搬料、編集手数料、展示資料損害保険料				
【次頁へ】...				

予 算 款	10	教育費	項 05	社会教育	目 08	文化振興費
大 事 業	051	文化施設管理運営事業	決 算 書 P. 209			
中 事 業	21	みくに龍翔館管理運営事業	所 管 部 局 みくに龍翔館			

…【前頁より】

【事業の成果と改善点等】
みくに龍翔館の施設管理に関して、施設の老朽化に伴い修繕等が増える傾向にあるため、施設の耐震診断、設備診断を実施し施設管理長期計画の策定を図ることとした。また資料保存のため全館構築を実施した。今年度は特別展として、「十郷用水ものがたり〜その伝説と歴史〜」を開催し、その伝説や歴史についての資料を公開した。その他特別展図録、研究紀要を発刊し、市内外へ情報発信した。

- 郷土史研究講座（第1講） 講題「高見順の新しいさについて」
7月19日（土）
講 師 荒川 洋治氏（現代詩作家）参加者77人
- 郷土史研究講座（第2講） 講題「江戸時代の用排水をめぐる様々な争論について」
9月21日（日）
講 師 藤野 立恵氏（坂井市文化財保護審議会委員）参加者50人
- 郷土史研究講座（第3講） 講題「幕末の坂井〜維新期前夜の諸相〜」
3月21日（土）
- 企画展「新収蔵品展」
展示資料 約140点
4月26日（土）～6月1日（日）
- 企画展「新道繁展」
展示資料 16点
7月26日（土）～9月15日（月・祝）
- 特別展「十郷用水ものがたり〜その伝説と歴史〜」
11月1日（土）～12月7日（日）
展示資料 約60点
- みくに龍翔館研究紀要 第9号 平成26年11月30日発行 77頁

【事業の目標値と実績等】

	目 標 値	実 績
郷土史研究講座受講者	140名	198名
研究紀要発刊	1冊	1冊
春季企画展観覧者	2,000人	1,563人
夏季企画展観覧者	2,000人	3,070人
秋季特別展観覧者	4,000人	1,846人
特別展図録頒布数	200冊	75冊

(H25実績2,481人)
(H25実績2,49冊)

予 算 款	10	教育費	項 05	社会教育費	目 08	文化振興費
大 事 業	051	文化施設管理運営事業	決 算 書 P. 211			
中 事 業	26	ONOメモリアル管理運営事業	所 管 部 局 みくに龍翔館			
予 算 額	当初	決 算 額				不 用 額
前年度	3,093 千円		1,412 千円		1,681 千円	
主 な 特 定 財 源	5,650 千円		5,325 千円		325 千円	

【事業の目的】
故小野忠弘氏の住居兼アトリエの保存・活用を図るとともに、市民の現代美術に関する感性と創作意欲の向上に寄与する。

【事業の概要】

- 報酬費 97千円
 - ・ 指導謝礼（こどもが描くふるさと坂井絵画展） 20千円
 - ・ 賞品（こどもが描くふるさと坂井絵画展） 77千円
- 雇用費 352千円
 - ・ 消耗品（施設管理消耗品・大合行事消耗品） 15千円
 - ・ 印刷製本費（賞状・ポスター・パンフレット印刷） 15千円
 - ・ 光熱水費（電気料・水道料） 322千円
- 役務費 87千円
 - ・ 通信運搬費（郵券料） 5千円
 - ・ 通信運搬料（電話料） 70千円
 - ・ 火災保険料 12千円
- 委託料 876千円
 - ・ 警備保障委託料 181千円
 - ・ 施設管理委託料 587千円
 - ・ 樹木等管理委託料 40千円
 - ・ 清掃委託料 35千円
 - ・ 筆耕委託料 25千円
 - ・ イベント委託料 8千円

【事業の成果と改善点等】

本年度は北陸三県高校生現代アートピエエナールを中止し、平成28年度以降実施することとした。また、こどもが描くふるさと絵画展は坂井市内の小学生から2,493点の応募があり、入賞作品200点を、表彰式が行われた9月27日から10月19日まで、みくに龍翔館特別展示室で展示した。

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	09 文化財保護費
大事業	001	文化財保護審議会運営事業		決算書 P. 211		
中事業	01	文化財保護審議会運営事業		所管 部局 教育委員会事務局 文化課		
予算額	当初	決算額		不 用 額		
前年度	236千円	188千円		48千円		
主な 特定 財源	235千円	210千円		25千円		

【事業の目的】
新たな文化財の指定や解除に関する諮問や、市の文化財保護施策に関する討議などを通して、文化財の保護を図る。

- 【事業の概要】
- 報酬 184千円
 - 旅費 1千円
 - 需用費 3千円
- 文化財保護審議会委員報酬(8名)
文化財保護審議会委員費用弁償
食糧費(文化財保護審議会お茶代)

【事業の成果と改善点等】
指定・登録文化財について候補の審議を行った。また文化財冊子の改訂に伴い、意見を求め、そこで得た所見を基に再修正し原案をまとめた。その他丸岡文化財団駐車場から出土した丸岡城二の丸跡の調査報告を行い、意見を求めた。

【事業の実績等】

委員数	9名	会議開催数	6回
		(内現地視察2回、 現地調査1回含む)	

予算	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	09 文化財保護費
大事業	051	文化財保存管理事業		決算書 P. 213		
中事業	01	文化財保存管理事業		所管 部局 教育委員会事務局 文化課		
予算額	当初	補1号	決算額		不 用 額	
前年度	26,147千円	24,671千円		1,476千円		
主な 特定 財源	42,602千円	41,182千円		1,420千円		
	国重要文化財保存整備補助金			117千円		
	物品売却収入			55千円		

【事業の目的】
文化財の保存管理に必要措置を講じ、貴重な文化財を後世に伝えるため、広く市民への公開や活用を通して、文化財保護意識の啓発を行う。

- 【事業の概要】
- 報酬費 440千円
 - 旅費・費用弁償 20千円
 - 需用費 395千円
- 文化財管理奨励金
- ・消耗品費(事務用品) 2千円
 - ・食糧費(文化財防火一懇談会指) 43千円
 - ・印刷製本費(文化財冊子印刷代) 265千円
 - ・光熱水費(出世山古墳公園等電気・上下水道料) 79千円
 - ・修繕料(ポンプ修理) 6千円
- 役務費 152千円
- ・カモンカ処理手数料 22千円
 - ・丸岡城関連施設・出世山古墳公園火災保険料 102千円
 - ・丸岡歴史民俗資料館寄託資料損害保険料 28千円
- 委託料 3,210千円
- ・旧森田銀行本店外壁内壁修繕工事監理委託料 788千円
 - ・丸岡城関連施設指定管理委託料 229千円
 - ・古墳公園等トイレ清掃、草刈剪定業務委託料 1,604千円
 - ・丸岡城天守放水銃点検業務委託料 130千円
 - ・歴史民俗資料館醸蒸業務委託料 459千円
- 使用料及び賃借料 218千円
- ・出世山古墳公園、銅鐸出土記念碑敷地借上料 146千円
 - ・画像編集用パソコンリース賃借料 67千円
 - ・有料道路通行料 5千円
- 工事請負費 18,058千円
- ・旧森田銀行本店外壁及び内壁補修工事 17,447千円
 - ・文化財看板設置工事 611千円

【次頁へ】...

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 09 文化財保護費
大事業	051 文化財保存管理事業	決算書 P. 213 教育委員会事務局 文化課	
中事業	01 文化財保存管理事業		

…【前頁より】

- 負担金 66千円
- 補助金 2,112千円
- ・ 全市協北信越地区協議会負担金外3件
- ・ 市指定無形文化財保存活動事業費補助金 720千円
- ・ 指定文化財保存事業費補助金 1,392千円

【事業の成果と改善点等】

旧森田銀行本店の外壁及び内壁の修繕工事を行い、漢町の歴史的景観の保全に努めた。また、文化財冊子の改訂を行った。文化財防火デーの全国メイン会場として消防訓練が行われ、訓練当日は文化庁長官と消防庁次官の視察が行われた。今後も文化財保存管理計画を計画的に行っていく。

【事業の実績等】

文化財補助件数

指標名	平成26年度	平成25年度
無形文化財活動補助件数	8件	8件
指定文化財保存事業補助件数	3件	2件
文化財管理奨励金件数	35件	32件

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 09 文化財保護費
大事業	051 文化財保存管理事業	決算書 P. 213 教育委員会事務局 文化課	
中事業	11 埋蔵文化財発掘調査事業		
予算額	当初	決算額	不 用 額
	8,521千円	7,822千円	699千円
前年度	3,665千円	3,284千円	381千円
主な特定財源	埋蔵文化財調査費補助金		2,000千円

【事業の目的】

丸岡城跡について、石垣の残り具合など、遺構確認の調査を行い保存活用を図る。また、開発事業による埋蔵文化財の破壊や滅失を防止、埋蔵文化財の保護と開発事業との円滑な調整を図るとともに、調査成果を広く公開し、文化財保護意識の向上と啓発を図る。

【事業の概要】

- 賞金 1,478千円
- 需用費 99千円
- 委託料 6,072千円
- 丸岡城石垣発掘作業員賃金 3,348千円
- 消耗品費（整理作業用具） 860千円
- 丸岡城跡地形測量業務委託料 312千円
- ・ 六呂瀬山古墳群周辺部境界確認業務委託料 7千円
- ・ 六呂瀬山古墳群周辺部不動産鑑定委託料 1,545千円
- ・ 腐材処分委託料
- ・ 試掘調査掘削委託料
- 使用料及び賃借料 測量機器等借り上げ料 173千円
- 成果と改善点等）

【事業の成果と改善点等】
六呂瀬山古墳群について、古墳入口までの登山道確保のための丈量測量業務等を実施した。また、丸岡城跡の内容確認を目的として、平成25年度から5ヵ年計画で調査を行う。26年度は丸岡城跡山部分の地形測量を行った。また丸岡文化財団駐車場で石垣を検出したため、調査を行った。

【事業の実績等】

埋蔵文化財試掘調査等実施状況

指標名	平成26年度	平成25年度	備考
発掘届受付件数	61件	45件	
試掘調査実施件数	16件	23件	
調査面積	643.75㎡	732.35㎡	六呂瀬山古墳群 丸岡城跡を除く
内容確認遺跡数	51件	40件	試掘件数+工事立 会い件数

予 算 款	13 諸支出金	項 02 基金費	目 09 丸岡城周辺整備基金費	決 算 書								
大事業	001 丸岡城周辺整備基金		P. 225	所管 教育委員会事務局 部局 文化課								
中事業	11 丸岡城周辺整備基金											
予算額	当初	決 算 額	不 用 額									
	218 千円	153 千円	65 千円									
前年度	30,250 千円	30,205 千円	45 千円									
主な 特定 財源	財産収入 城周辺整備基金利子		153 千円 千円 千円									
【事業の目的】 丸岡城周辺の整備及び丸岡城に必要な財源に充てるため、丸岡城周辺整備基金を設置する。												
【事業の概要】 丸岡城周辺整備基金に係る運用益等の積立を行う。 ○積立金 ・城周辺整備基金積立金（預金利息） 153千円												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成25年度末 現在高 ①</th> <th>取崩額 ②</th> <th>積立額 ③</th> <th>平成26年度末 現在高①-②+③</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>332,652千円</td> <td>142,800千円</td> <td>153千円</td> <td>190,005千円</td> </tr> </tbody> </table>					平成25年度末 現在高 ①	取崩額 ②	積立額 ③	平成26年度末 現在高①-②+③	332,652千円	142,800千円	153千円	190,005千円
平成25年度末 現在高 ①	取崩額 ②	積立額 ③	平成26年度末 現在高①-②+③									
332,652千円	142,800千円	153千円	190,005千円									
【事業の成果と改善点】 積み立て、取り崩し等適切に基金管理を行った。取崩額についてはまちづくり交付金事業及びび一筆啓上手紙資料館建設事業に充当した。												

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 12 図書館費	決 算 書
大事業	001 図書館管理運営事業		P. 213	所管 教育委員会事務局 部局 図書館
中事業	01 図書館管理運営事業			
予算額	当初 補2号	決 算 額	不 用 額	
	111,295 千円	108,855 千円	2,440 千円	
前年度	104,038 千円	102,369 千円	1,669 千円	
主な 特定 財源	図書カード再交付・コピー代 他 図書弁償金 廃棄図書売却代		211 千円 37 千円 58 千円	
【事業の目的】 地域の情報拠点施設として4つの公共図書館を運営し、読書普及や情報サービスを提供することにより、地域や住民に役立つ図書館事業を推進する。				
【事業の概要】 ○報酬 図書館協議会委員 (9名) 90 千円 ○報金 臨時職員 (19名) 43,372 千円 ○報償費 335 千円 (各館行事講師謝礼208千円、図書館協力者謝礼127千円) ○旅費 車借上料 2 千円 ○需用費 14,748 千円 (消耗品費8,418千円、燃料費196千円、食糧費14千円) (印刷製本費608千円、光熱水費4,287千円、修繕料1,225千円) ○役員費 1,047 千円 (通信運搬費835千円、手数料23千円、火災保険料55千円) (自動車保険料134千円) ○委託料 9,567 千円 (警備保障283千円、清掃2,515千円、各種保守点検5,538千円) (図書配送604千円、電気保安177千円) (子どもの読書活動推進事業講演会450千円) ○使用料及び賃借料 12,140 千円 (通信料282千円、公用車入り389千円、北一機り4273千円) (図書館管理料48,350千円、図書データ-2,581千円、他265千円) ○工事請負費 3,347 千円 (丸岡図書館屋根瓦修繕・雨樋補修工事1,079千円) (香江図書館事務室空調改修工事2,268千円) ○備品購入費 24,118 千円 (施設用備品518千円、図書館用図書購入23,600千円)				
【次頁へ】...				

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 12 図書館費
大 事 業	001 図書館管理運営事業		決 算 書 P. 213
中 事 業	01 図書館管理運営事業		所 管 部 局 教育委員会事務局 図書館

…【前頁より】
 ○負担金 39 千円
 (県図書館協会2千円、日本図書館協会37千円)
 ○公課費 50 千円
 (自動車重量税50千円)

【利用状況】
4館合計

項目	平成26年度	平成25年度
来館者数	487,294	466,280
貸出人数	208,541	209,988
貸出冊数	830,568	836,636

【子どもの読書活動推進事業】

・谷川俊太郎氏講演会 参加者420名

項目	平成26年度	平成25年度
各館の行事	45回(2,249人)	31回(1,914人)
おはなし会	251回(4,226人)	218回(2,953人)

※平成26年度のおはなし会の数値は、図書館見学会のおはなし会分を加えた。

【事業の成果と改善点等】

市民のくらしや趣味などに役立つ情報や資料の収集、整備、保存に努めた。また、市内4館のネットワークや図書館間相互貸借を活用しながら、市民が求める必要な情報や資料の提供を行った。さらに、図書館行事を積極的に実施し、利用者の増加を図った。子どもの読書活動推進事業においては、谷川俊太郎氏を迎え講演会を開催し、市内外から多数の参加を得た。10月からブックスタート事業を開始し、乳児の保護者やその家族から好評を得た。おはなし会等を通して、子どもたちへのさらなる読書活動推進の充実をめざした。

施設・設備面においては、三国図書館の床補修工事、丸岡図書館の屋根瓦・雨樋の修繕、春江図書館の空調補修工事を行い、快適な施設の維持管理に努めた。

予 算 款	10 教育費	項 05 社会教育費	目 12 図書館費
大 事 業	051 記念文庫等管理運営事業		決 算 書 P. 215
中 事 業	01 記念文庫等管理運営事業		所 管 部 局 教育委員会事務局 図書館

予算額 当初 決算額 不 用 額

前年度 604 千円 536 千円 68 千円
 700 千円 605 千円 95 千円

主な
特定
財源

【事業の目的】

中野重治記念文庫及び小葉田淳記念文庫の蔵書、遺品の維持管理・収集を行うとともに、記念講演会や行事を開催して、郷土の誇れる文学や歴史を次代に継承する。

【事業の概要】

- 報酬費 講師謝礼70千円、出演者謝礼19千円 89 千円
- 費用弁償 講師用旅費54千円 54 千円
- 需用費 (消耗品費33千円、食糧費20千円、光熱水費14千円) 67 千円
- 労務費 トイレ汲み取り料 3 千円
- 委託料 生家跡樹木剪定業務等委託料 299 千円
- 使用料及び賃借料 生家跡仮設トイレ借上料 19 千円
- 負担金 中野重治の会負担金 5 千円

【行事の開催】

- ・くちなし忌 8月23日(土)
式典、詩の朗読他 場所 中野重治生家跡 参加者60名
記念講演 演題「中野重治の『即興曲』を読む〜蔵書の書入れについて」

講師 熊本高等専門学校 教授 古江 研也氏
場所 たかむく古城ホール 参加者100名

・小葉田淳記念文庫講演会 11月22日(土)

演題 『継体天皇治水伝説の成立』

講師 福井市立郷土博物館 副館長 角鹿 尚計氏
場所 たかむく古城ホール 参加者80名

【文庫等の見学者】

中野重治記念文庫 年間430名

小葉田淳記念文庫 年間350名

今川節の部屋 年間390名

【事業の成果と改善点等】

文庫関係にちなんだ講演会を実施し、市民等に郷土の偉人を顕彰した。また、各文庫を広く一般開放し、遺品や資料の閲覧、研究活動の支援に努めた。

平成26年度(平成26年4月～平成27年3月)

坂井市教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検、評価に関する意見
坂井市社会教育委員 太田 朗夫

- 1 坂井市教育委員会会議開催について
 - (1) 坂井市教育委員会委員
委員長以下 5名
 - (3) 教育委員会会議の開催
前年と同じく13回、39件の附議、その内容からも充分機能を果たしているものと判断できる。
- 2 教育委員の活動状況
1年間の特に教育長の各種会合等への出席回数は、約320回と驚異的回数であり、教育に関連する会合とはいえあまりにも多過ぎはしないかと思われる。
多くの教育関係行事に各教育委員が出席され、大変お疲れ様でした。
- 3 委員会、審議会等の審議状況
年間計画に従い運営されていた。
- 4 教育委員会関係の許認可状況
現在までの許認可数は、合計118件であった。

《教育委員会》

【教育委員会運営事業】

【教育委員会表彰事業】

運営事業では前年並みの委員会が開催され、円滑な委員会が運営された。
表彰事業では、功績、功労、奨励合計45件の表彰が行われた。

行政全般にわたる事務調整、関係団体等との情報交換、連携に努められ、また学校教育のみでなく、社会教育体育や芸術分野をも推進され、評価できる。

事務局事業においては、関係団体等との連携をすすめ、省エネにも配慮し運営され多いに評価できる。

【小学校管理事業】

19小学校施設の適正な維持管理が行われ、教育環境の改善に努められた。
エアコン導入に伴い、より積極的に省エネ対策に取り組んでほしい。

《小学校管理》

《中学校管理》

《幼稚園管理》

幼稚園、小学校、中学校で教育環境の改善、またデマンド監視サービス利用な

ど導入され、小、中学校とも、耐震補強工事など実施された、また竹田体育館では社会体育施設として市民に開放され、社会体育の振興をはかられたこと、大いに評価したい。

【教育相談事業】

児童生徒の不登校が大きな話題になっているが、これらに対する生活指導、保護者対策など、指導員を配置し充実した対応をされたこと、大いに評価できる。ソーシャルワーク活用事業、今後益々重要視されると思います。

【小学校教育振興事業】

児童生徒が主体的に学習に取り組むよう指導され、また個性を生かす教育にも配慮されたこと、今後とも継続してお願いしたい。

【小学校児童健康管理事業】

各科の医師による検診をされたこと、大変大切と思われる。最近の複雑な社会環境等を考慮すると、小中学校とも心の問題が多くなることを考え、今後は専門の精神科の医師による対応も考慮してほしい。

コアティチャー養成事業では、教員の教育力向上を図られたこと評価したい。また、学校ボランティア活動を取り入れたこと、地域の力を生かした体制の充実を図られたこと評価したい。

【学力充実推進事業】

児童個々の確かな学力を把握、分析して取り組まれたこと大変大切なことと思われる。

【児童就学援助事業】

【小学校通学支援事業】

就学困難な児童の保護者対策をとられ、大変よかったと思います。またスクールバス、通学費の補助等適切であった。

【中学校教育振興事業】

【中学校生徒健康管理事業】

図書館司書による読書活動の充実、健康管理では小学校同様医師会との連携など生徒の健康保持増進されたこと、今後も継続されたい。また、小学校欄でもふれましたが、中学校は特に様々な問題が生起すると予測されるので、心のケア等精神科医師も考慮してほしい。

【コア・ティーチャー養成事業】

読解力の向上のため取り組まれたこと大変よかったと思う。

読解力の向上のため取り組まれたこと大変よかったと思う。

【クラブ活動推進事業】

スポーツ、文化活動を活発化され、心と体の発達に寄与されたこと、大変重要と思われる。

【生徒就学援助事業、通学支援事業】

保護者の経済的負担の軽減により、通学を安全、安心なものが確保されたこと今後の継続をお願いしたい。

【幼稚園教育振興事業】

【幼稚園児童健康管理事業】

基本的な生活習慣や態度、自然体験、交流活動など就学前教育の推進を図られたこと、また、健康保持増進を図られたこと評価したい。

【幼稚園就園奨励事業】

保護者の経済的負担軽減をはかられたこと、大変よかったと思われる。

【学校給食管理事業】

園児、児童生徒に安全で美味しくバランスのとれた給食を実施されたこと、大変よかった。

また、地場産の材料使用に配慮されたが、地区により困難なところもあったようだが、努力されたこと多いに評価できる。

【社会教育事務事業】

公民館のコミュニティセンター移行に伴い、社会教育委員の会の開催、子供会壁新聞コンクールの審査、青少年健全育成推進大会、心の教育講演会等の開催で多くの市民の参加があったこと、大変よかったと思う。

【社会教育団体等補助事業】

7団体への補助により育成と支援が図られ効果をあげられたこと、評価したい。

【市民運動推進事業】

坂井市ふるさとづくり大会の開催、福井国体に向けての花壇コンクールの開催で活動推進が図られた。

【国際交流派遣事業】

国際感覚を身につけることは、これから大変大切で、一人でも多くの生徒たちが体得できればと思う。

【国際交流招聘事業】

国際交流体験を幅広く行うことで、生徒や市民に対し国際理解教育を進めることができたことは多いに評価できる。

【青少年健全育成事業】

子供会育成事業青少年活動のリーダーを育成が目的で実施されており、継続して行ってほしいが、マンネリ化しないよう留意されたい。

成人式事業では、参加者がやや減ったようだが、激励してほしい。

【わんぱく少年団事業】

自然を体験しながら子供たちの可能性を広げ、大変効果的なことであることから、これからも多くのばめんで、学校でも取り入れていただきたい。

【青少年育成市民会議事業】

赤ちゃん抱っこ体験学習を次年度より取り込むとのこと、大変よい企画と思います。

【放課後子ども教室推進事業】

地域のボランティアの協力のもと、様々な体験活動をすることで、校外における子どもたちの有効な事業で、もっと拡大されてもいいのではと思う。

【合宿通学事業】

市内で旧町村あたり1回行われているが、反省会のおりもう少し増やしていただけないかとの要望があり、検討されたい。

【坂井延岡ジュニア交流事業】

より効率的な事業展開をしてほしい。

【心の家庭教育支援事業】

幼児虐待等のニュースを耳にするが、子育てを十分に理解しない親がいるとのこと、連携を深め様々な取り組みにより、あかるい楽しい家庭を築かれるよう支援したいと思う。

【愛護センター事業】

更なる事業の充実に努めてほしい。

【スポーツ推進委員運営事業】

スポーツの奨励は学力とともに大変重要なことであり、よりスポーツの振興を図られたい。

【保健体育事務事業】

計画に基づき勧められたい。

【国体推進事業】

30年の福井しあわせ元気国体の開催を円滑になるよう進めてほしい。

【スポーツ振興事業】

【スポーツ大会運営事業】

競技スポーツの振興を図ることができたことは大変喜ばしい。

【体育施設管理事業】

体育施設の老朽化も大きな問題であるが、統合整備の検討を進めてほしい。

【国体推進事業】

広く市民に広報を広めていただきたい。

【文化振興事業】

事業の実績は、前年より多くなり大変好ましい。

【文化団体補助事業】

市民の文化活動をより振興することは、町おこし、まちづくりにも通ずることもありより奨励してほしい。

【一筆啓上手紙資料館建設事業】

11月に着工し、'27年度に完成、大変ユニークで全国的にも知られることになり、より発展的に事業を進めていただきたい。

【文化の森・文化未来館管理運営事業】

より充実した運営を望みたい。

【みくに龍翔館管理運営事業】

施設の老朽化もあるが、色々な催しをされており、大変楽しみでもある。

【ONOメモリアル管理運営事業】

文化芸術等の運営は普通の尺度では図れないが、文化をより定着させるには今後とも楽しい企画のもと実施していただきたい。

【文化財保護審議会運営事業】

【文化財保存管理事業】

【埋蔵文化財発掘調査事業】

【丸岡城周辺整備基金】

補助件数は毎年変化はないが、埋蔵文化財も多くあると思われるので、開発まえの調査等も心がけていただきたい。

【図書館管理運営事業】

市民のくらしや趣味に役立つ資料収集、整備、保存につとめたこと、また利用者の増加等評価できる。

【記念文庫等管理運営事業】

文庫関係にちなんだ講演会の開催、一般への開放、研究活動など評価できる。

以 上

平成27年10月12日

坂井市PTA連合会
会長 酒井 信治

坂井市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書の確認、審査

I. 平成26年度 坂井市教育委員会の活動状況

1. 教育委員会の会議開催等の状況について

- ① 教育委員について適正な人選にて運営されていると評価します。
- ② 定例及び臨時に委員会を年13回、39件の附議事項を実施し内容についても大変必要な内容で十分機能を果たしているとは評価致します。

2. 教育委員の活動状況について

- ① 多くの教育関係行事(各種式典・会議・イベント等)に出席され、その活動内容について高く評価致します。

3. 委員会、審議会等の審議状況について

- ① 各種委員会・審議会を39回開催され適正に審議されたものと評価致します。

4. 教育委員会関係の許認可の状況について

現在の指定文化財は118件と県指定1件が増えていることを確認しました。

II. 平成26年度 事業別施策の成果報告について

【教育総務課】

教育委員会運営事業

教育委員会事務局事業

小学校管理事業

小学校施設整備事業

中学校管理事業

中学校施設整備事業

幼稚園管理事業

幼稚園施設整備事業

キンダーホール管理運営事業

竹田体育館等管理運営事業

教育振興整備基金

全ての事業を精査し適正と評価します。

【学校教育課】

教育相談事業

- ・教育相談事業
- ・問題行動サポート事業
- ・スクールソーシャルワーカー活用事業

学級運営支援事業

小学校教育振興事業

- ・小学校教育振興事業
- ・小学校児童健康管理事業
- ・コア・ティチャー養成事業
- ・学校生活ボランティア推進事業
- ・ふれあい交流事業
- ・学力充実推進事業

児童就学援助事業

小学校通学支援事業

中学校教育振興事業

- ・中学校教育振興事業
- ・中学校生徒健康管理事業
- ・コア・ティチャー養成事業
- ・クラブ活動推進事業

生徒就学援助事業

中学校通学支援事業

幼稚園教育振興事業

幼稚園児振興事業

幼稚園就園奨励事業

学校給食管理事業

- ・学校給食管理事業
- ・丸岡学校給食管理事業

全ての事業を精査し適正と評価します。

【三国学校給食センター】

三国学校給食管理事業

全ての事業を精査し適正と評価します。

【春江坂井学校給食センター】

春江坂井学校給食管理事業

全ての事業を精査し適正と評価します。

【生涯学習スポーツ課】

社会教育事業

- ・社会教育事務事業
- ・社会教育団体補助事業

市民運動推進事業

公民館維持管理事業

国際交流推進事業

- ・国際交流派遣事業
- ・国際交流招聘事業

青少年健全育成事業

- ・子ども会育成事業
- ・成人式事業
- ・わんぱく少年団事業
- ・青少年育成坂井市民会議事業
- ・放課後子ども教育推進事業
- ・合宿通学事業
- ・坂井・延岡ジュニア交流事業

心の家庭教育支援事業

愛護センター事業

スポーツ推進委員運営事業

保健体育事業

国体推進事業

スポーツ振興事業

体育施設管理事業

全ての事業を精査し適正と評価します。

【国体推進課】

国体推進事業

全ての事業を精査し適正と評価します。

【文化課】

文化振興事業

- ・文化振興事業
- ・文化団体補助事業
- ・文化活動支援事業

- ・一筆啓上手紙資料館建設事業
- ・文化の森・文化未来館管理運営事業

文化財保存事業

- ・文化財保存事業
- ・埋蔵文化財発掘調査事業
- ・丸岡城周辺整備基金

全ての事業を精査し適正と評価します。

【みくに龍昇館】

文化施設管理運営事業

- ・みくに龍翔館管理運営事業
- ・ONOメモリアル管理運営事業

全ての事業を精査し適正と評価します。

【図書館】

図書館管理運営事業

記念文庫等管理運営事業

全ての事業を精査し適正と評価します。